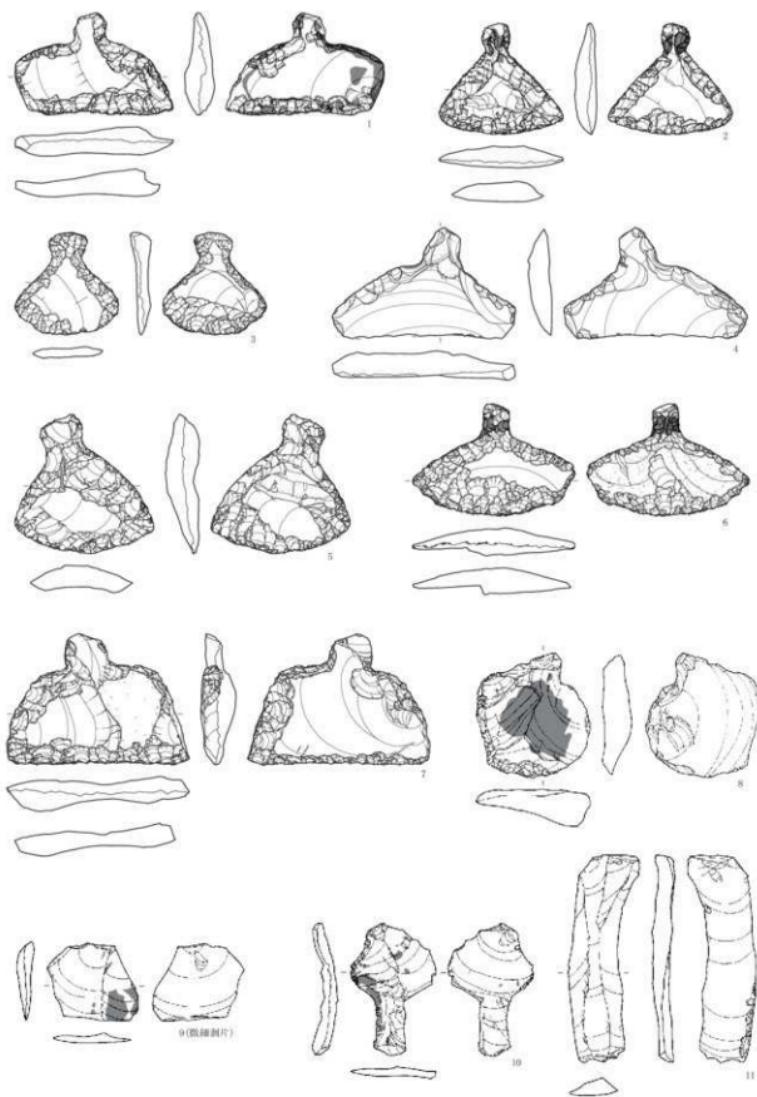


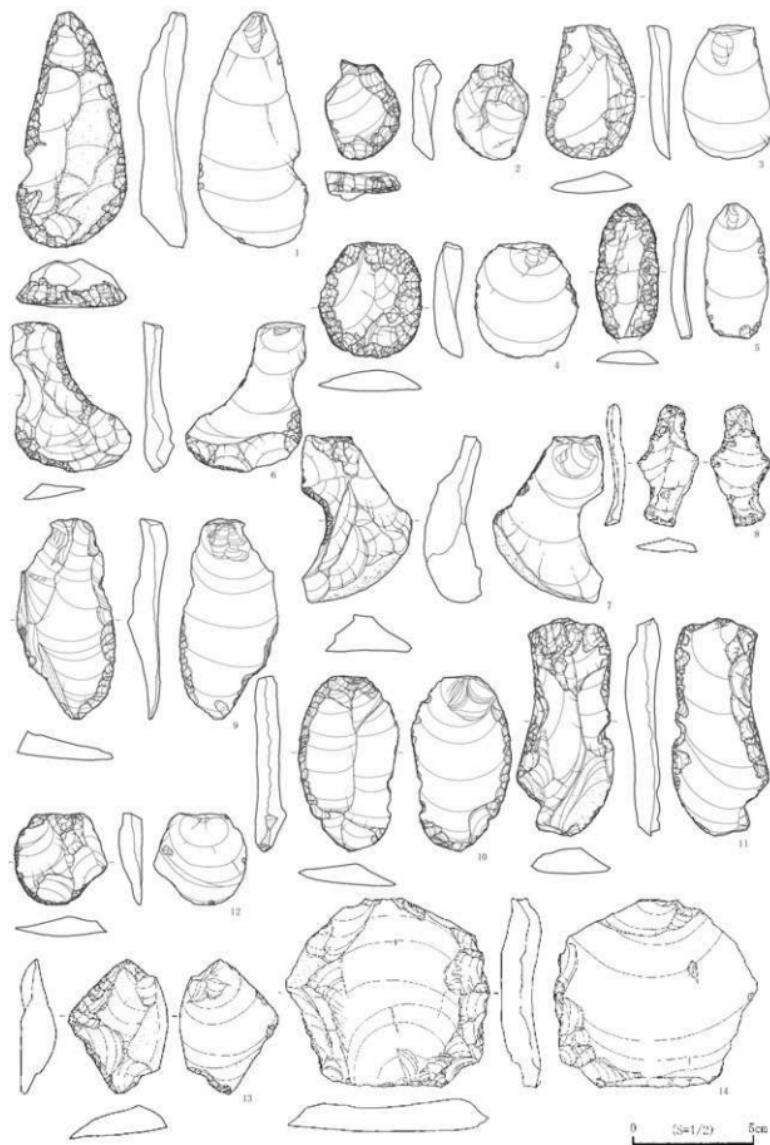
参考アミフセはアスクアルト

遺物図142 石器(24) 石匙-12

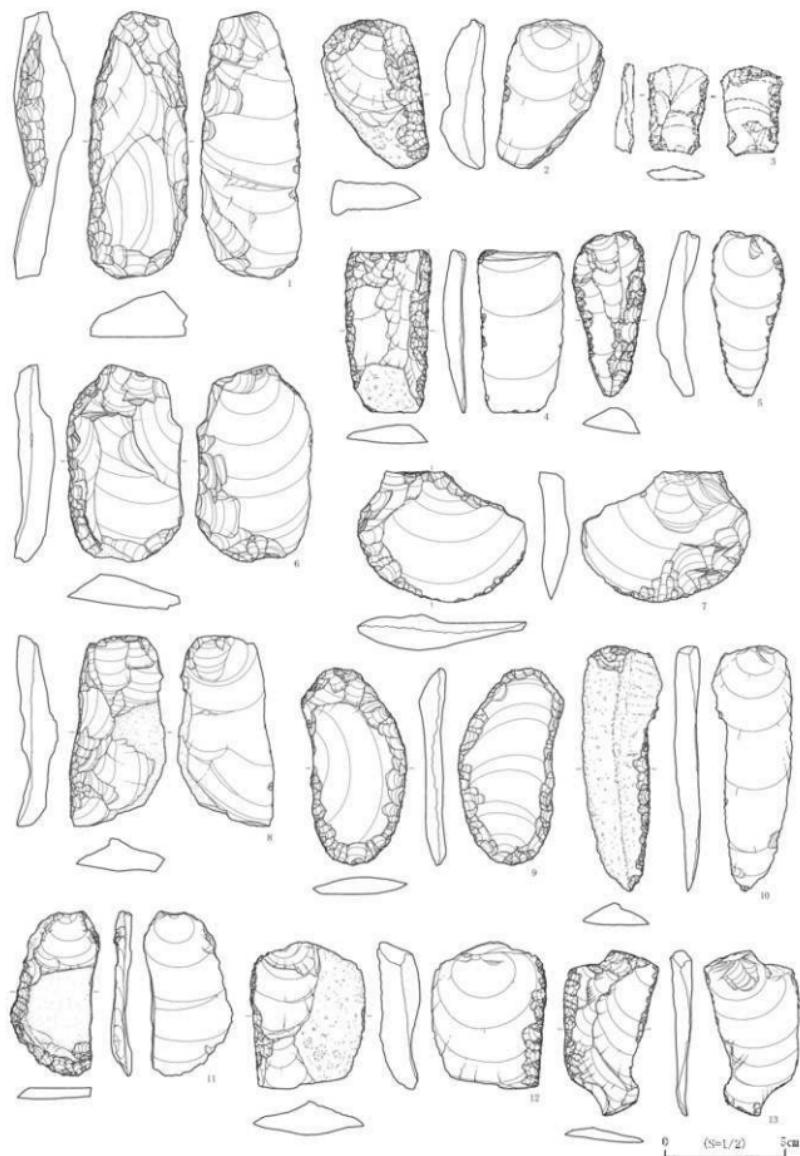


*アミセはアスファルト

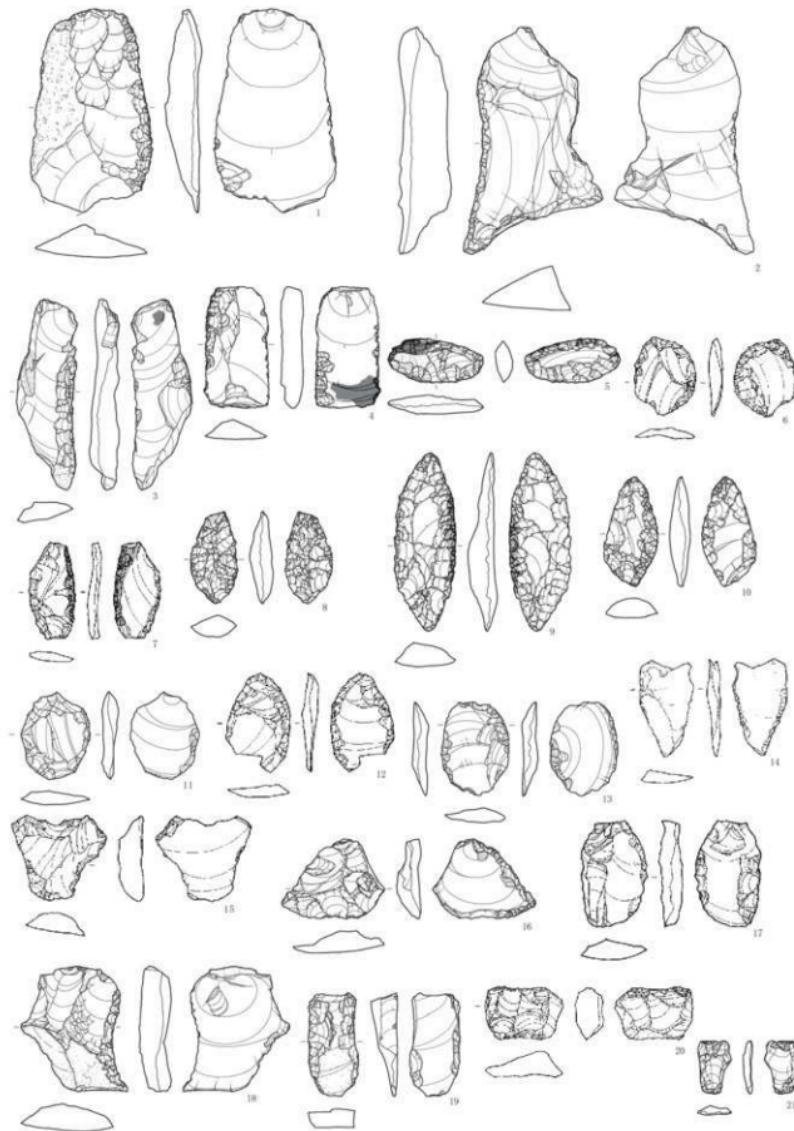
遺物図143 石器(25) 石匙-13・微細剥片・削器-1



遺物図144 石器(26) 挿器-1・削器-2

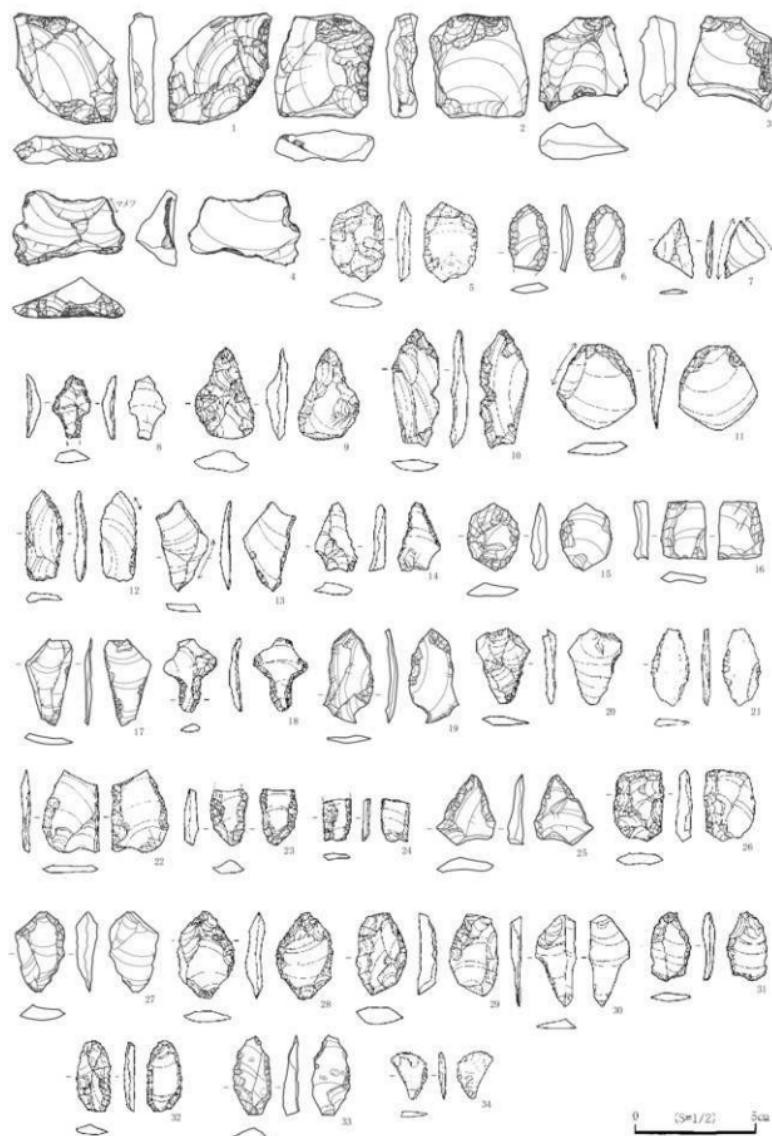


遺物図145 石器(27) 刮削器-3



赤いアーチセはアスファルト、9は光沢鏡面

遺物図146 石器(28) 削器-4・両極-1

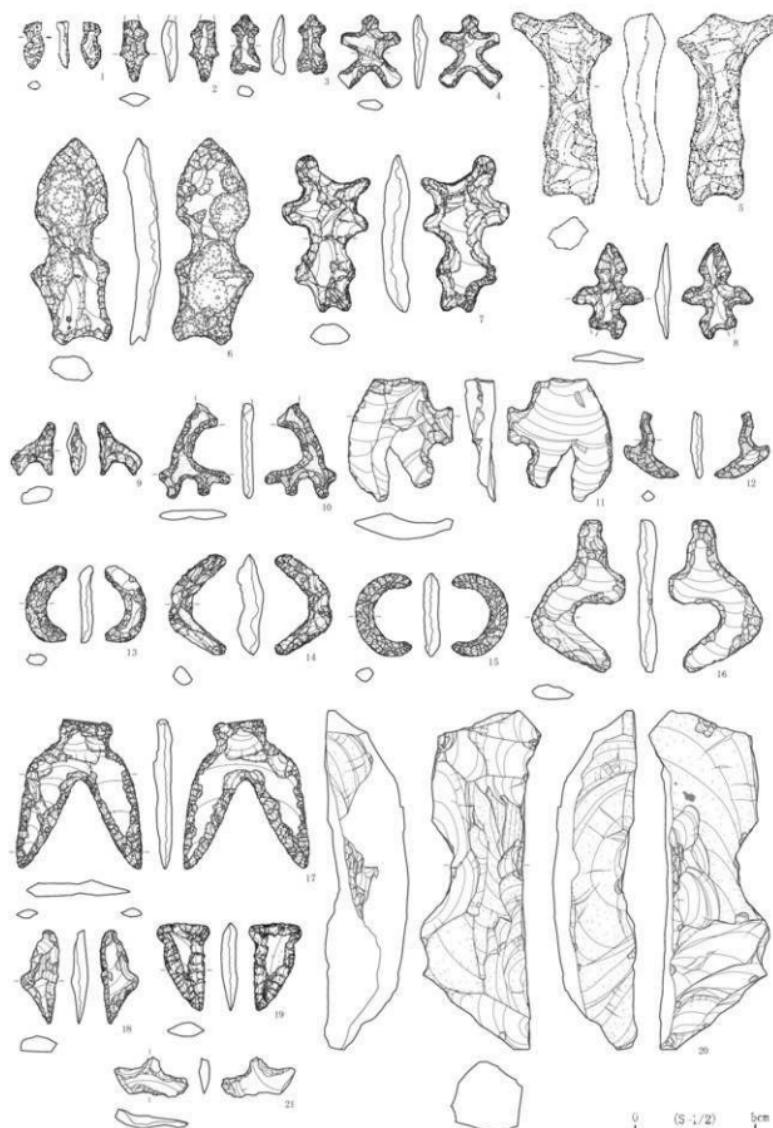


遺物図147 石器(29) 両極-2・二次加工-1



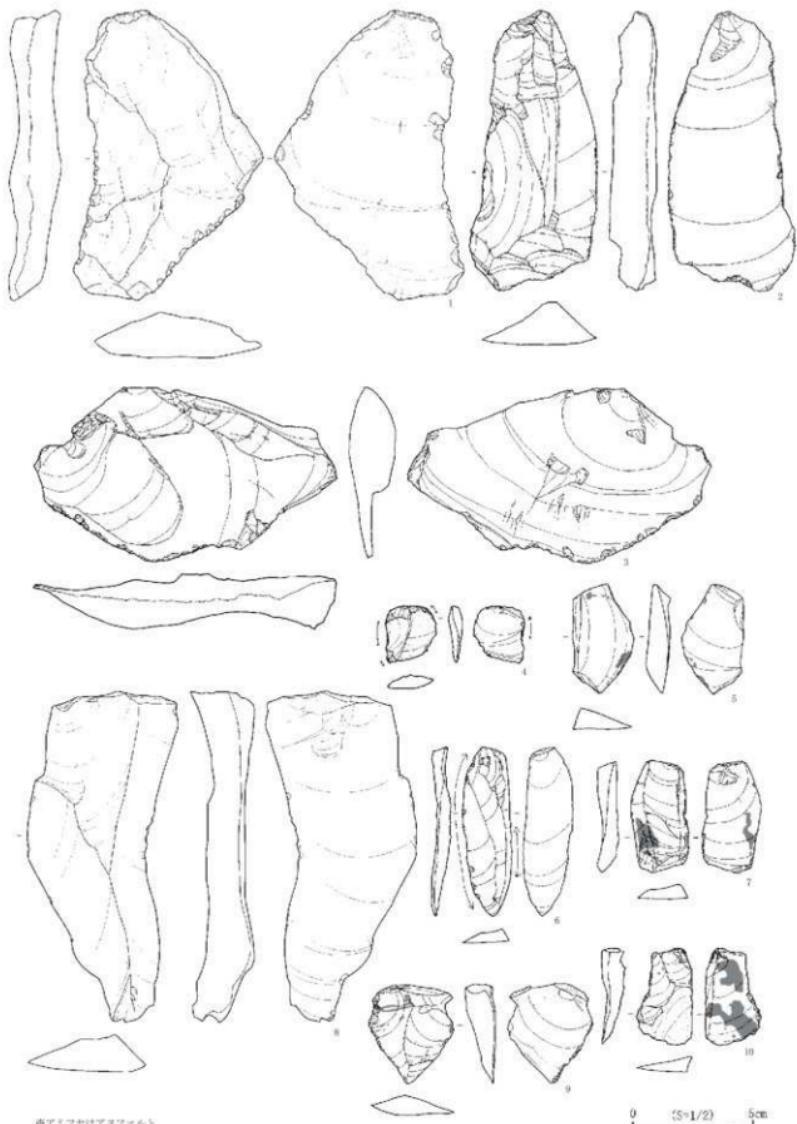
番号いりてフセはアスファルト
5は光沢範囲

遺物図148 石器(30) 二次加工-2



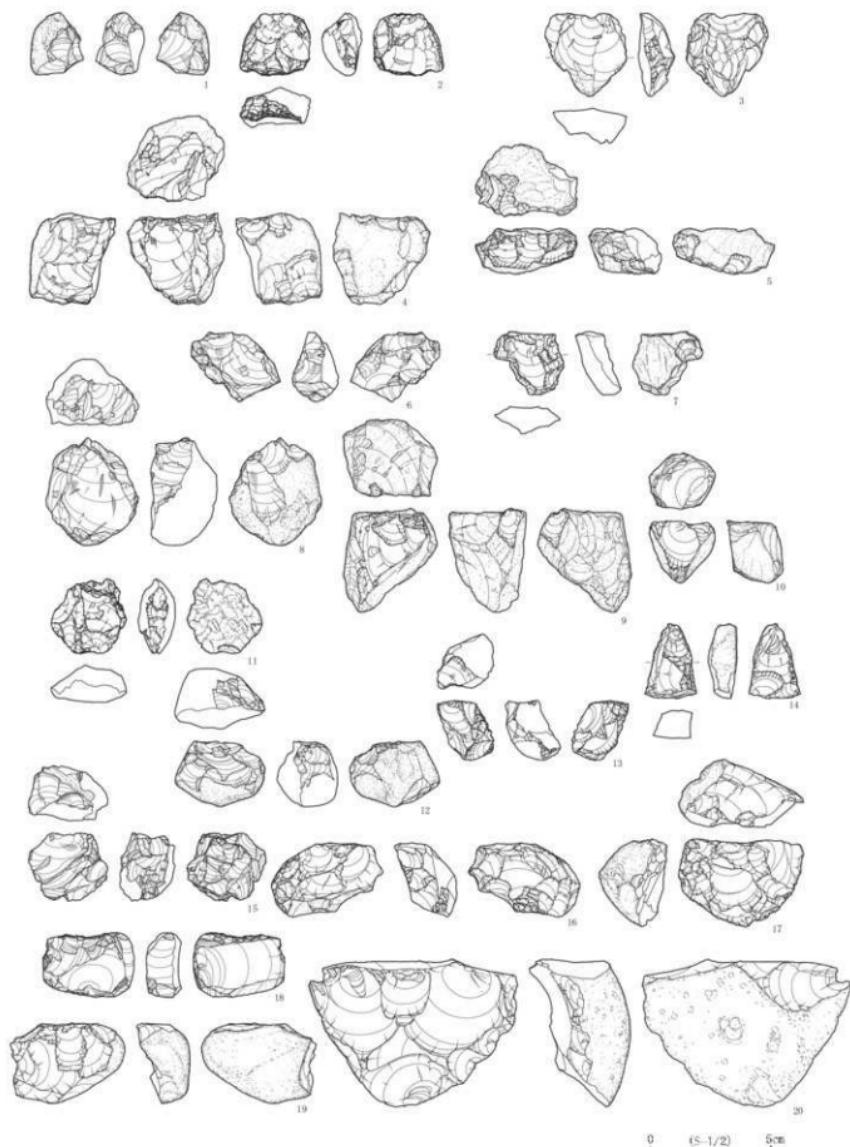
※アミセはアスファルト

遺物図149 石器(31) 異形石器

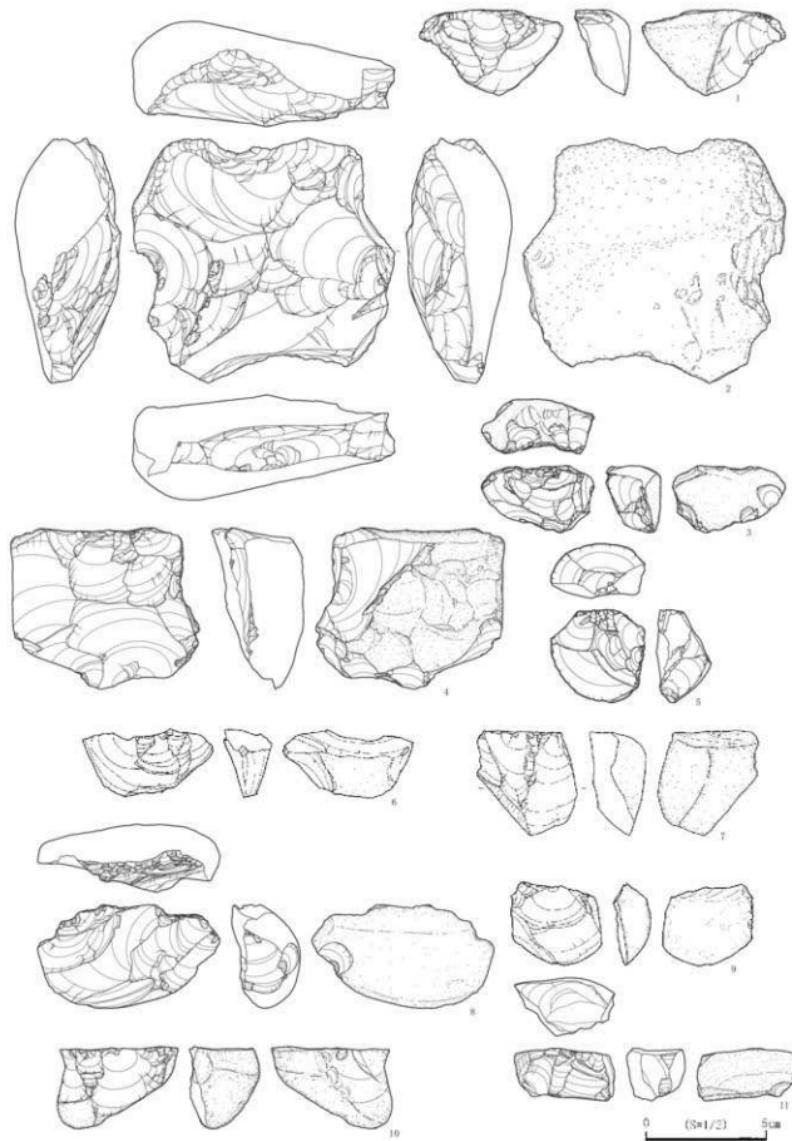


アミ/セはアスファルト

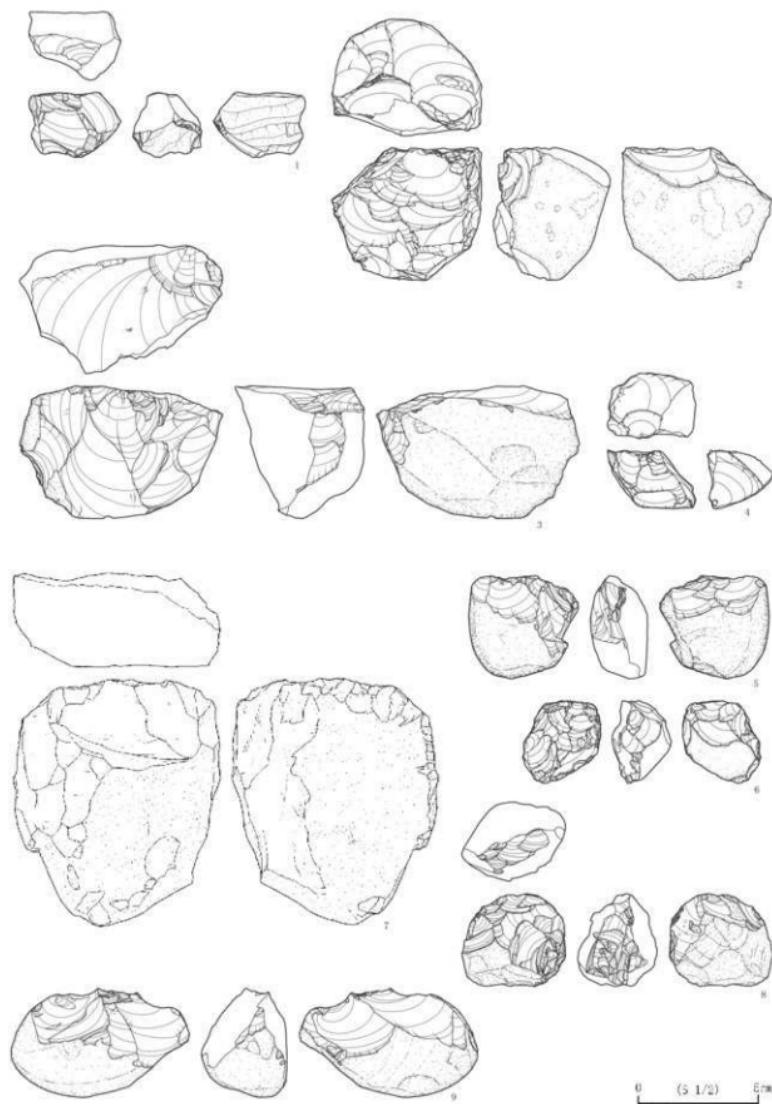
遺物図150 石器(32) 微細剥片



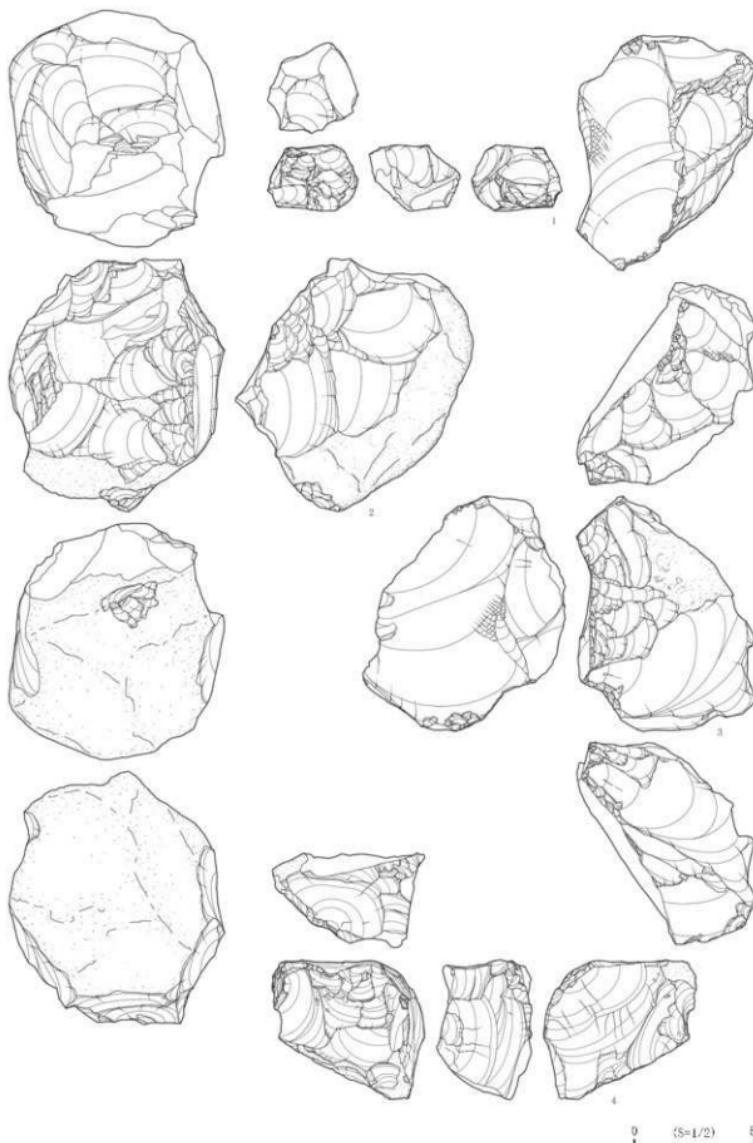
遺物図151 石器(33) 石核-1



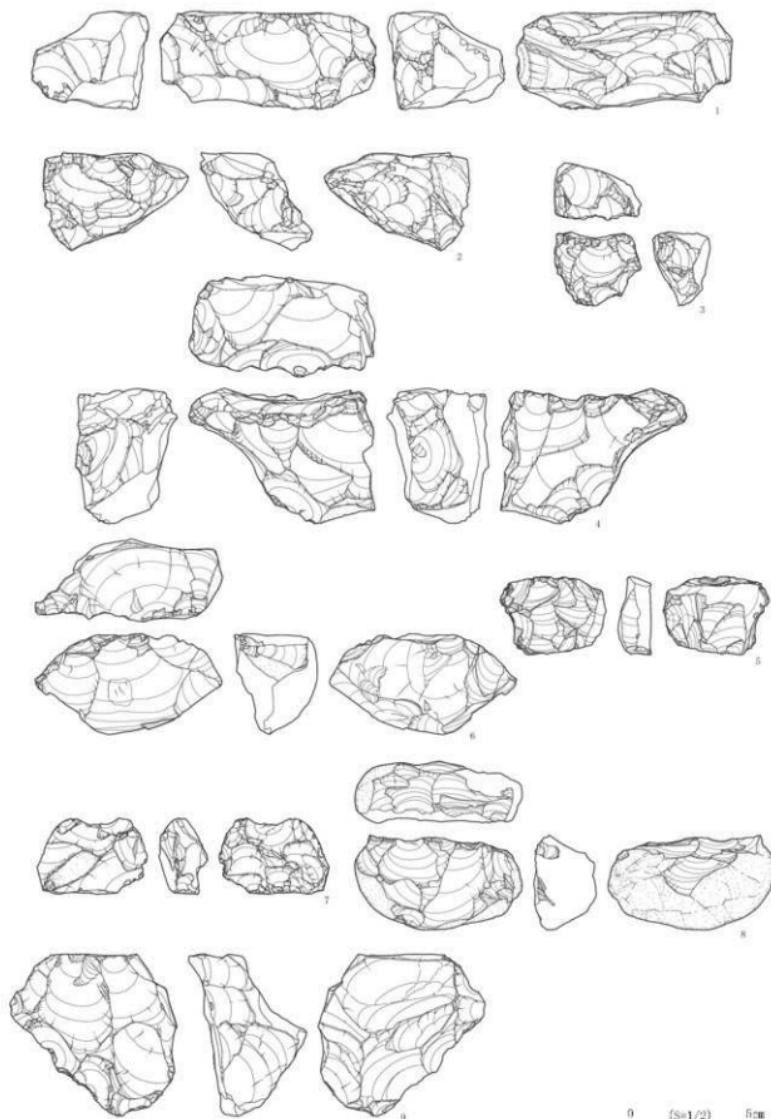
遺物図152 石器(34) 石核-2



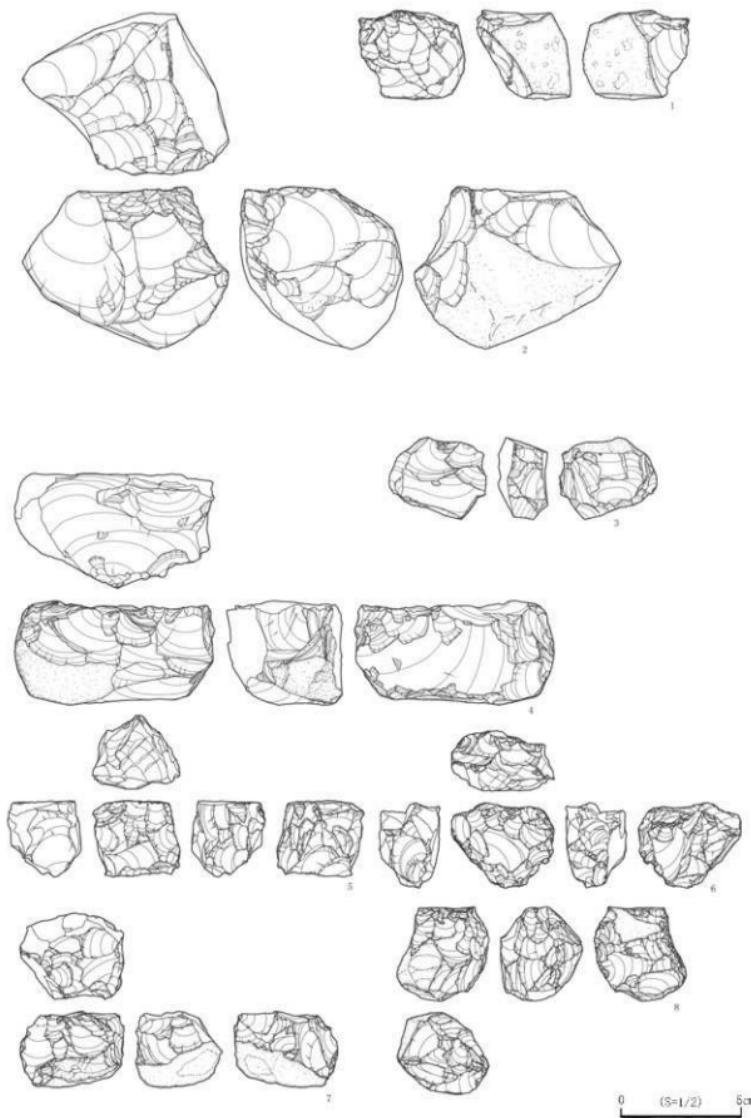
遺物図153 石器(35) 石核-3



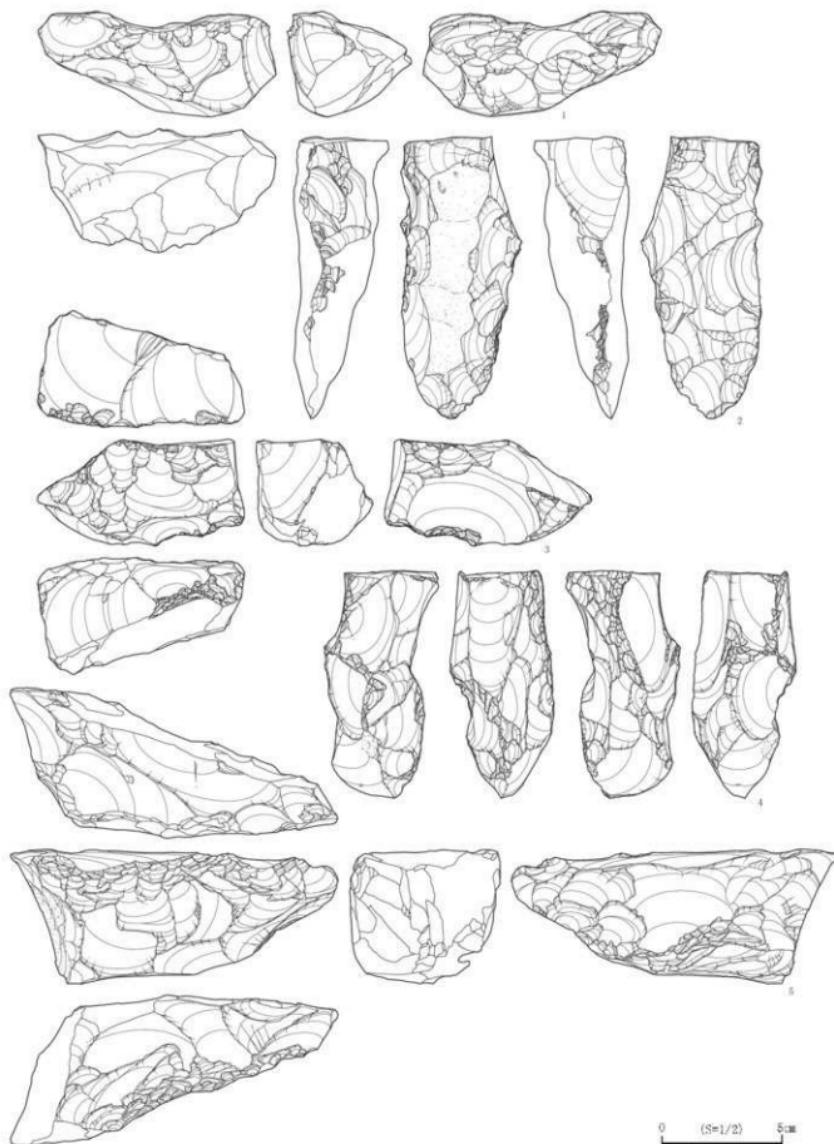
遺物図154 石器(36) 石核-4



遺物図155 石器(37) 石核-5



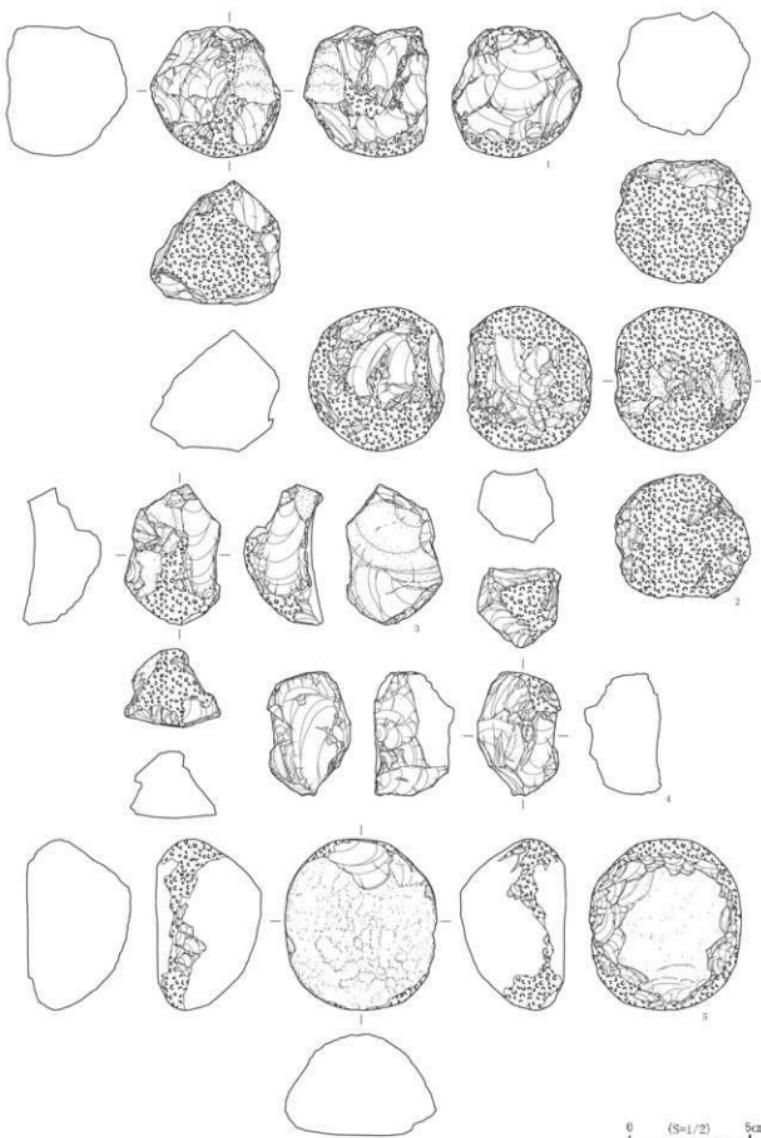
遺物図156 石器(38) 石核-6



遺物図157 石器(39) 石核-7

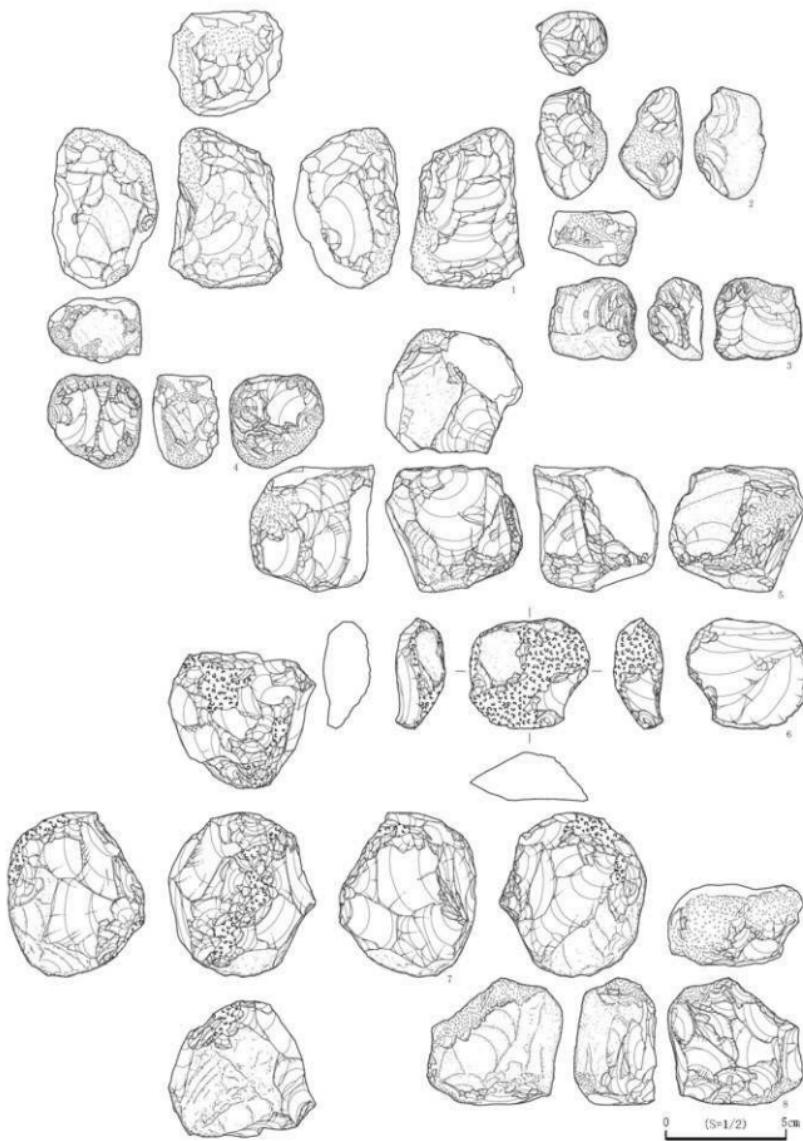


遺物図158 石器(40) 石核-8

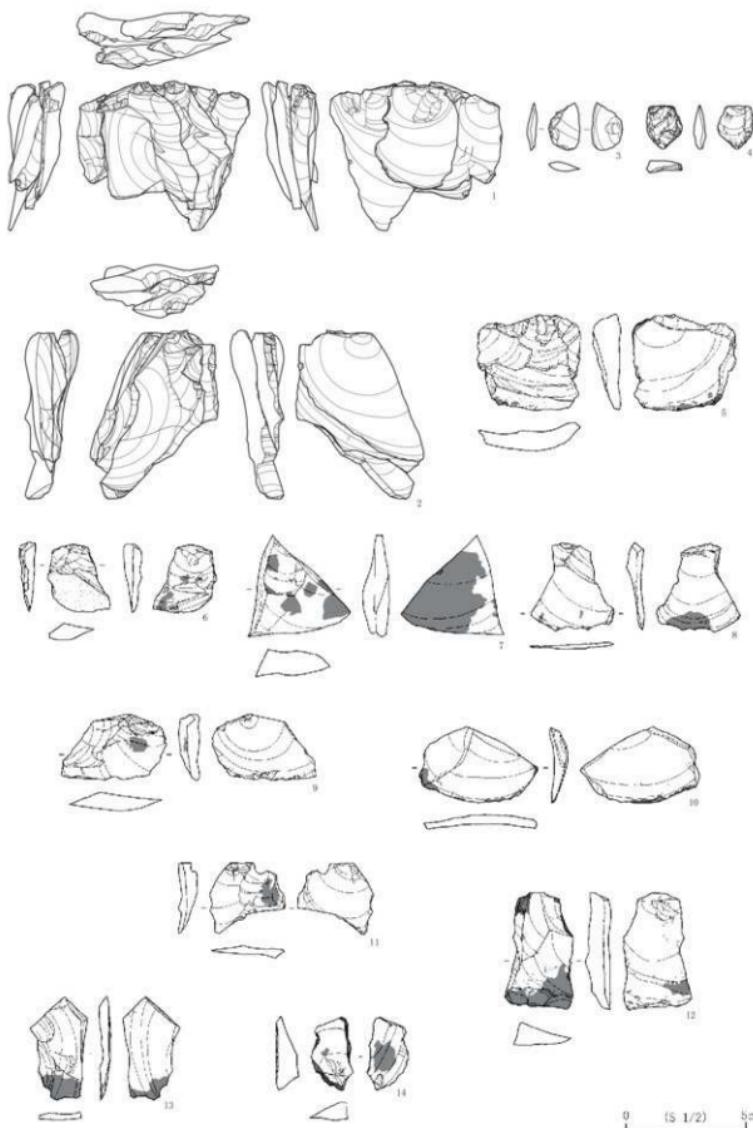


遺物図159 石器(41) 石核-9

0 (S=1/2) 5cm

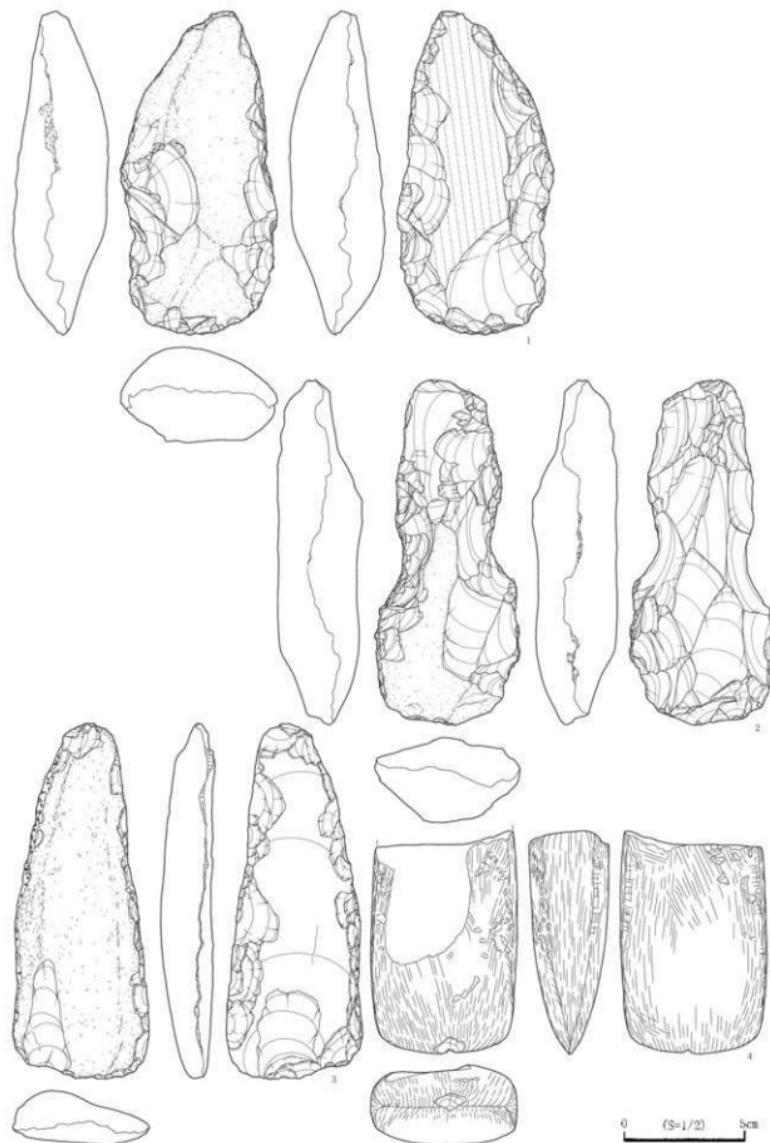


遺物図160 石器(42) 石核-10

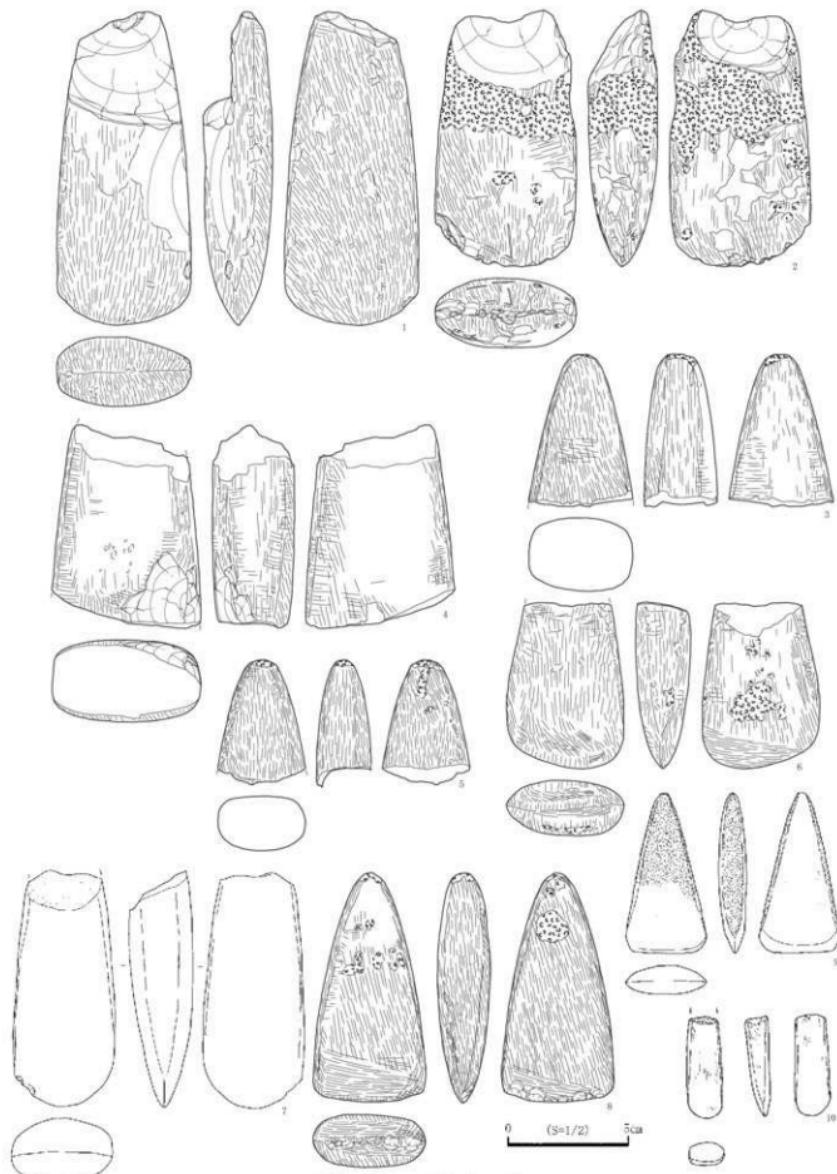


※アミセはアスファルト

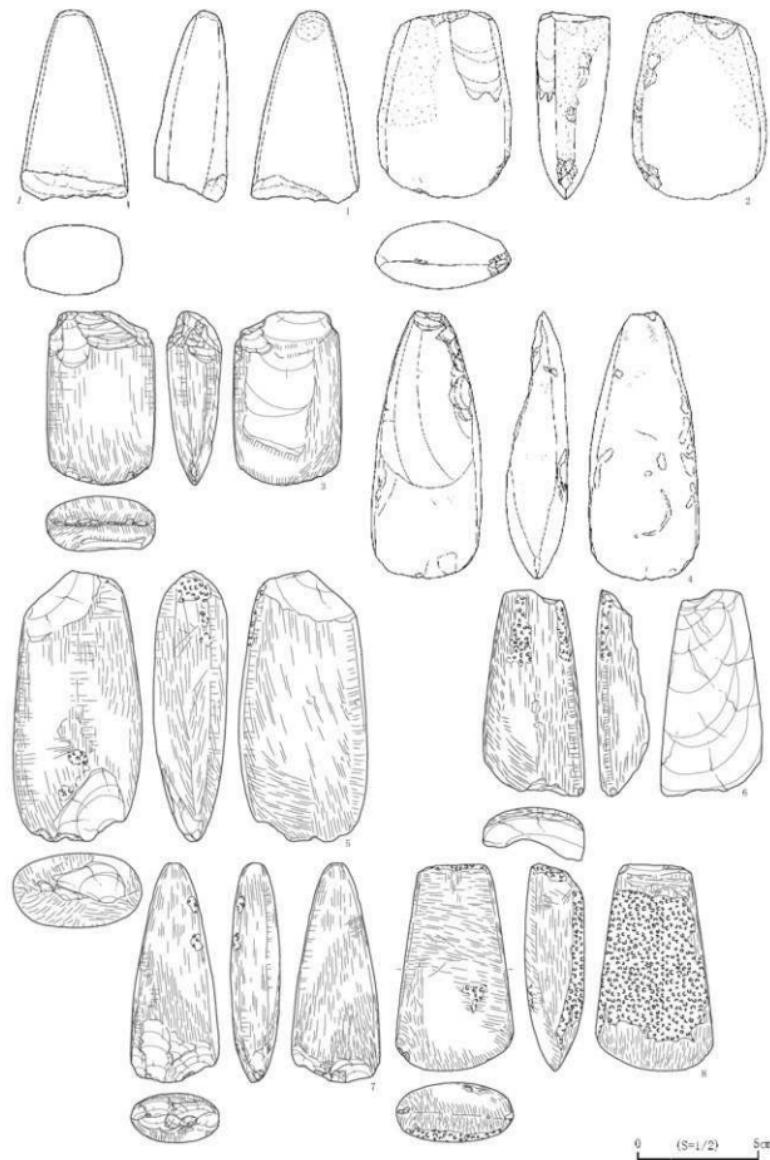
遺物図161 石器(43) 接合資料・剥片



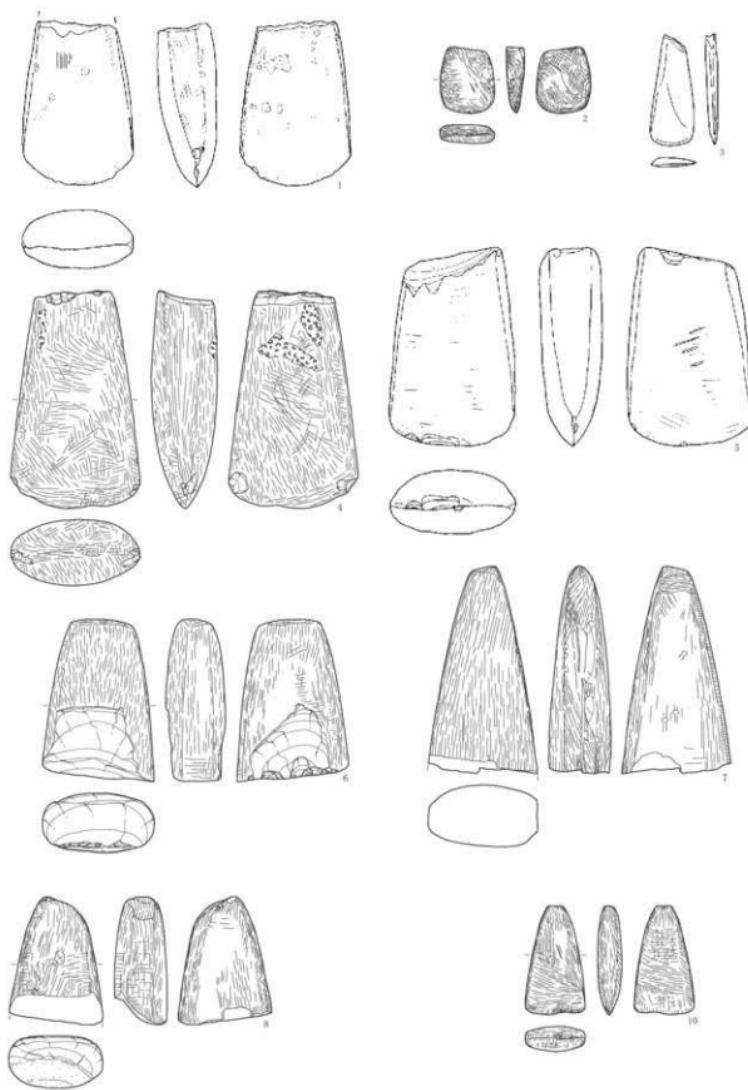
遺物圖162 石器(44) 石斧-1



遺物圖163 石器(45) 石斧-2



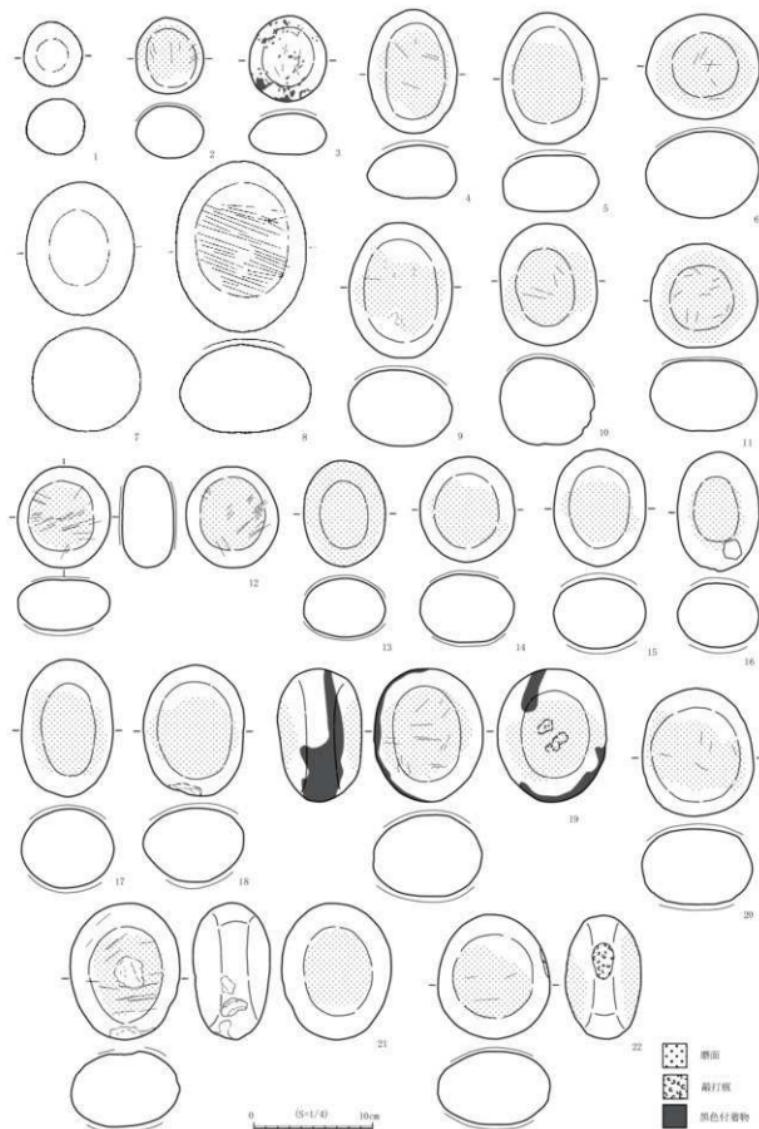
遺物図164 石器(46) 石斧-3



卓りは欠番

0 (S=1/2) 5cm

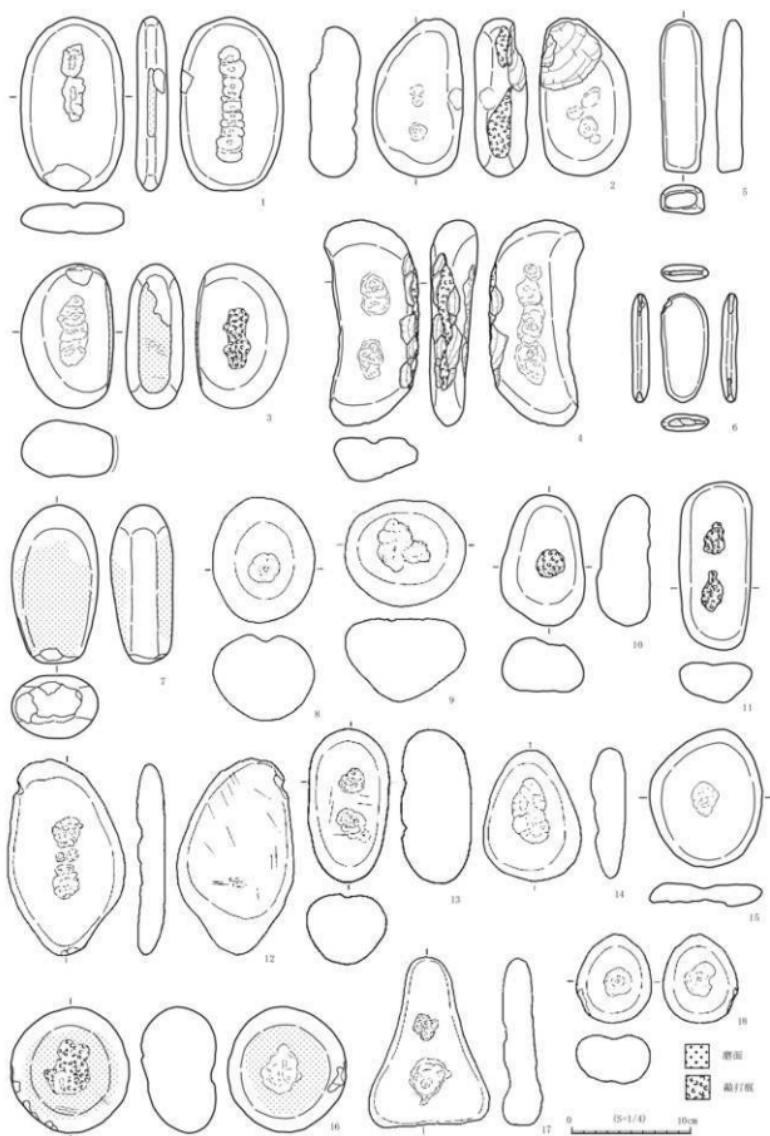
遺物図165 石器(47) 石斧-4



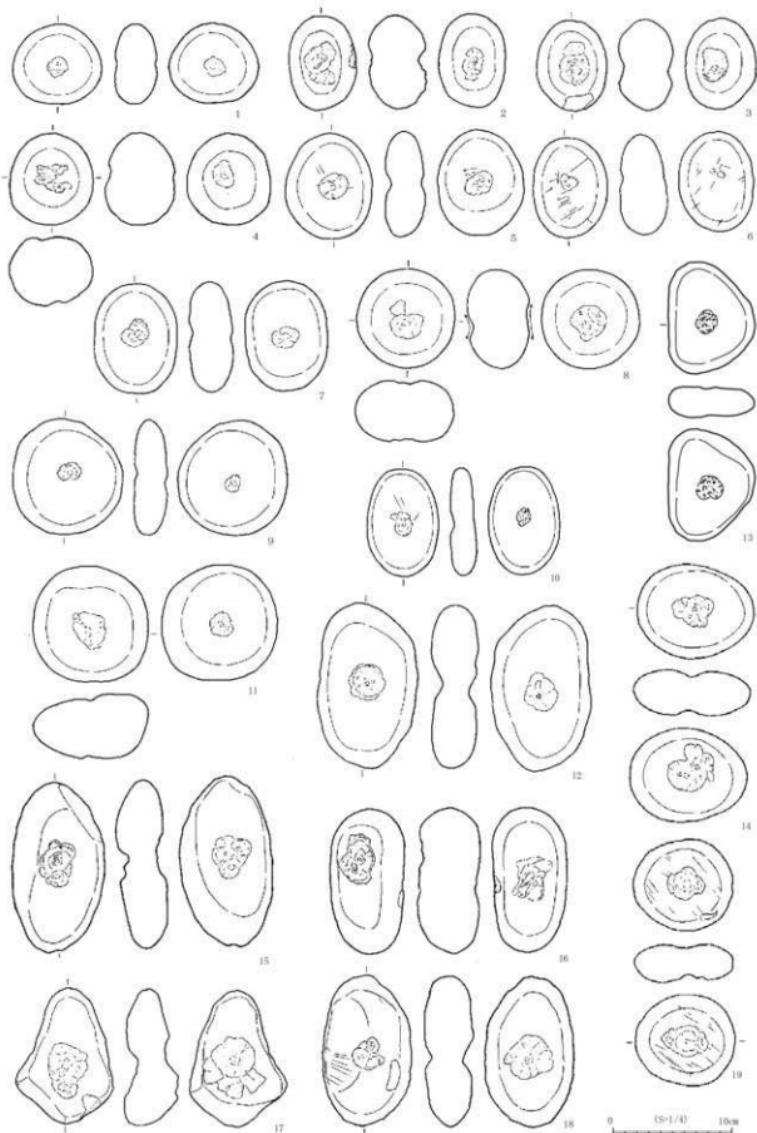
遺物図166 石器(48) 磨石-1



遺物図167 石器(49) 磨石-2



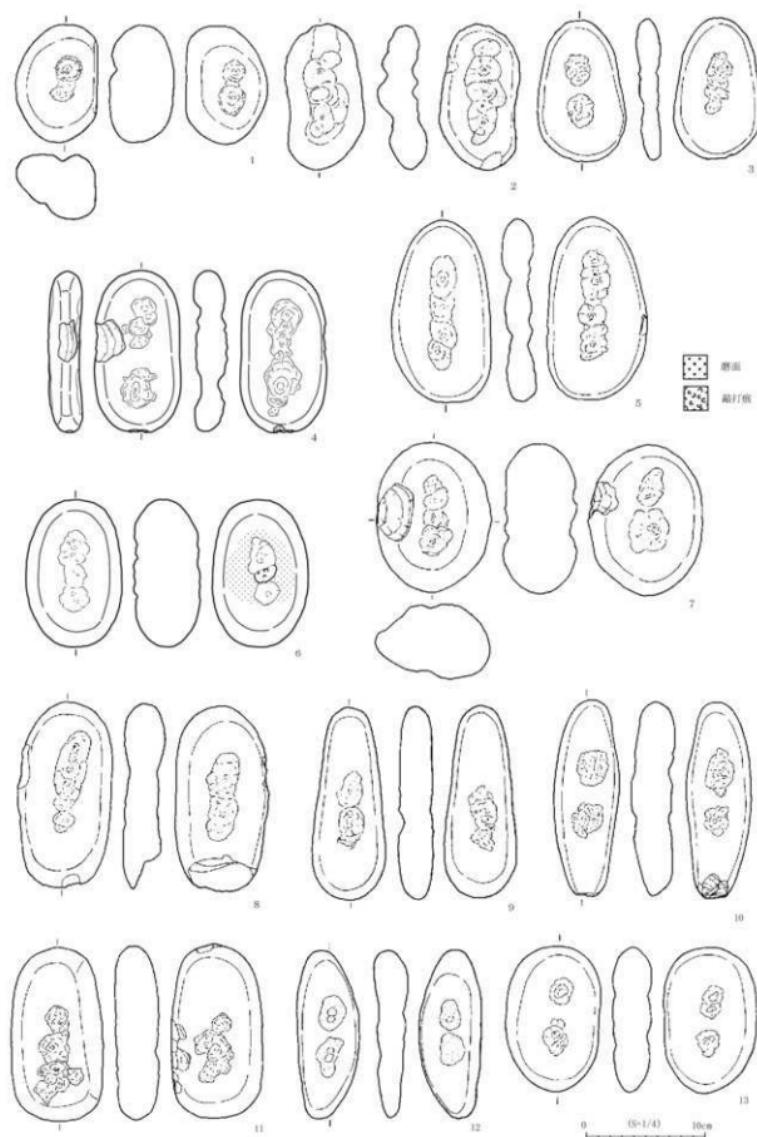
遺物図168 石器(50) 磨石-3・凹石-1



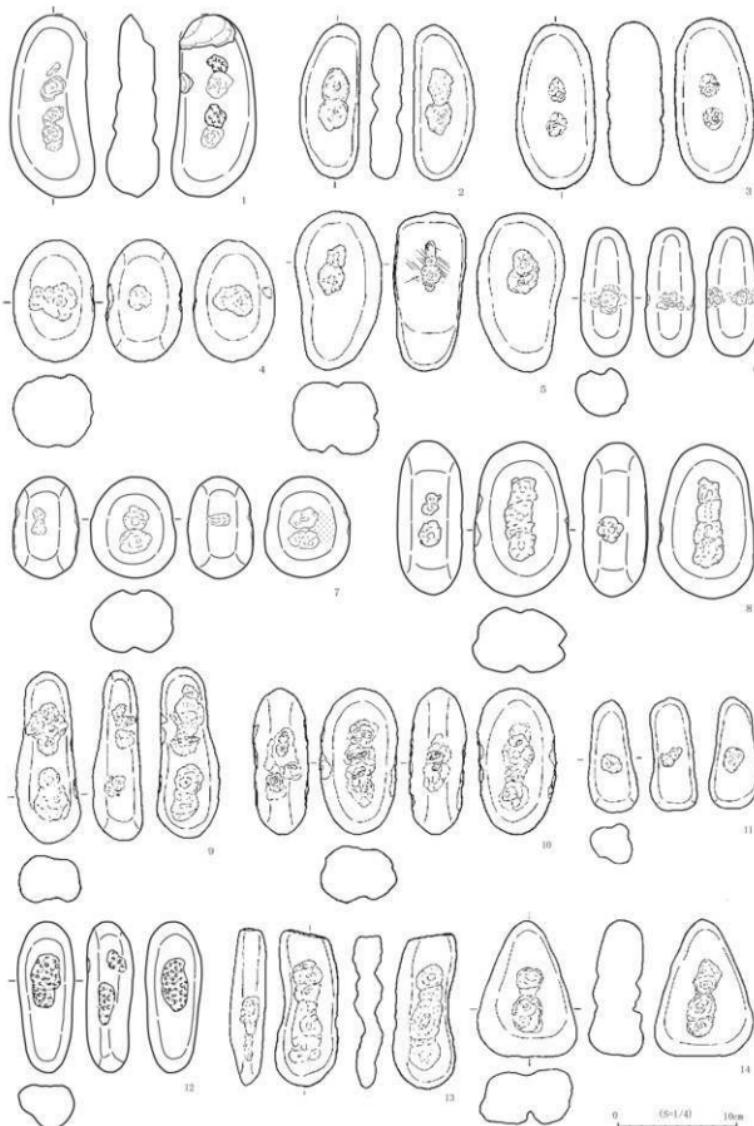
遺物図169 石器(51) 凹石-2



遺物図170 石器(52) 凹石-3



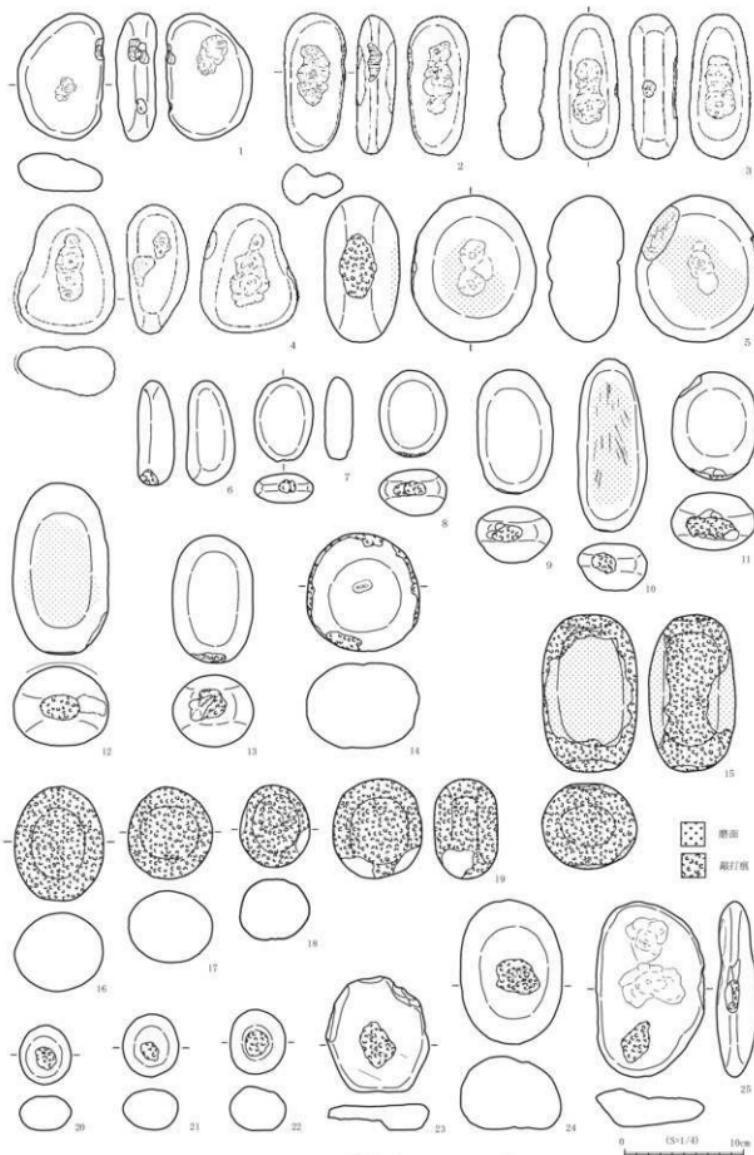
遺物図171 石器(53) 凹石-4



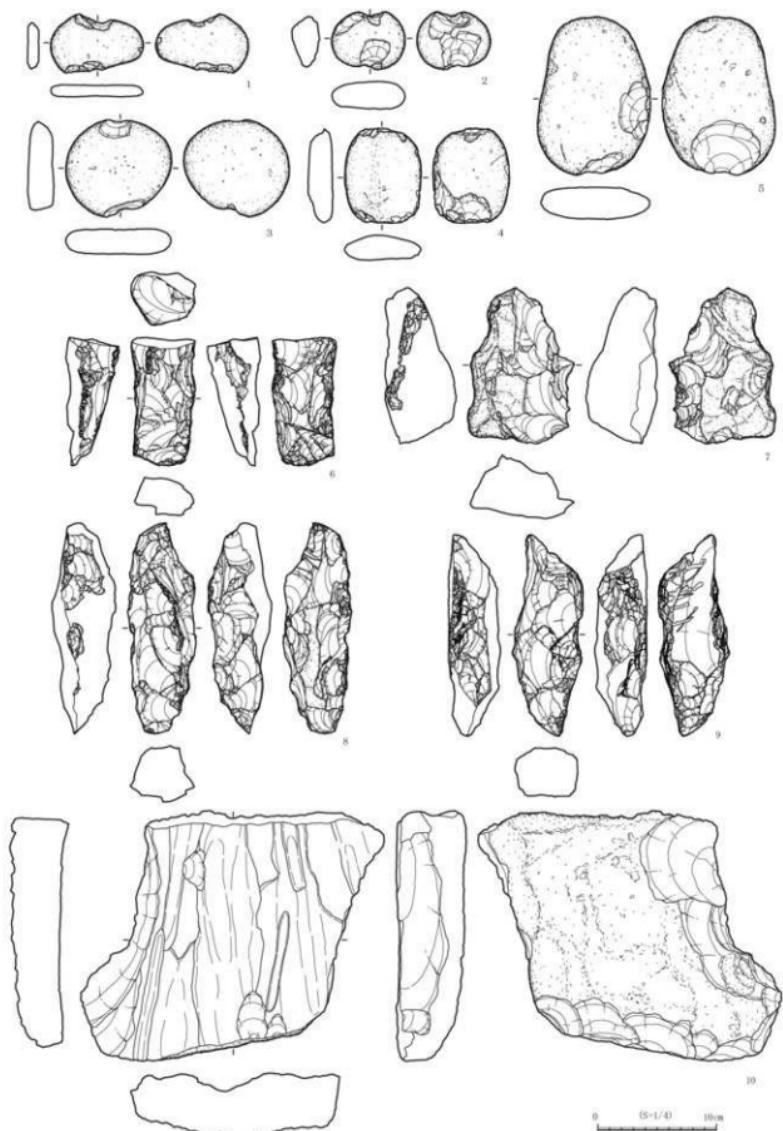
遺物図172 石器(54) 凹石-5



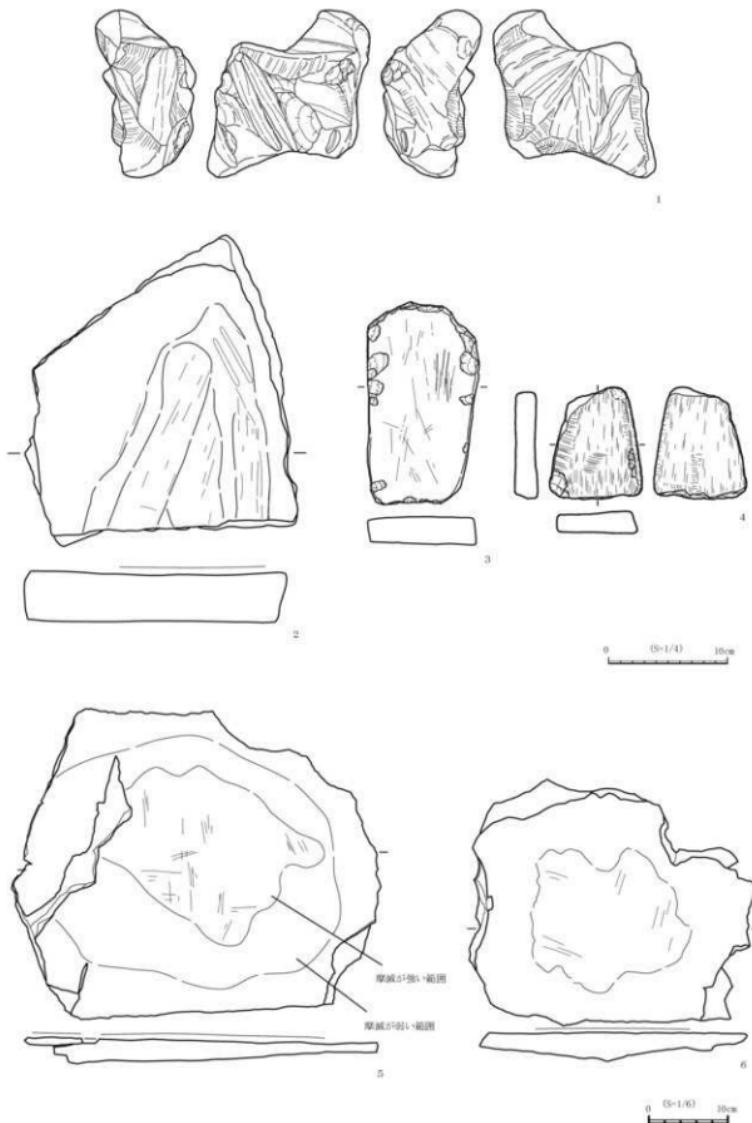
遺物図173 石器(55) 凹石-6



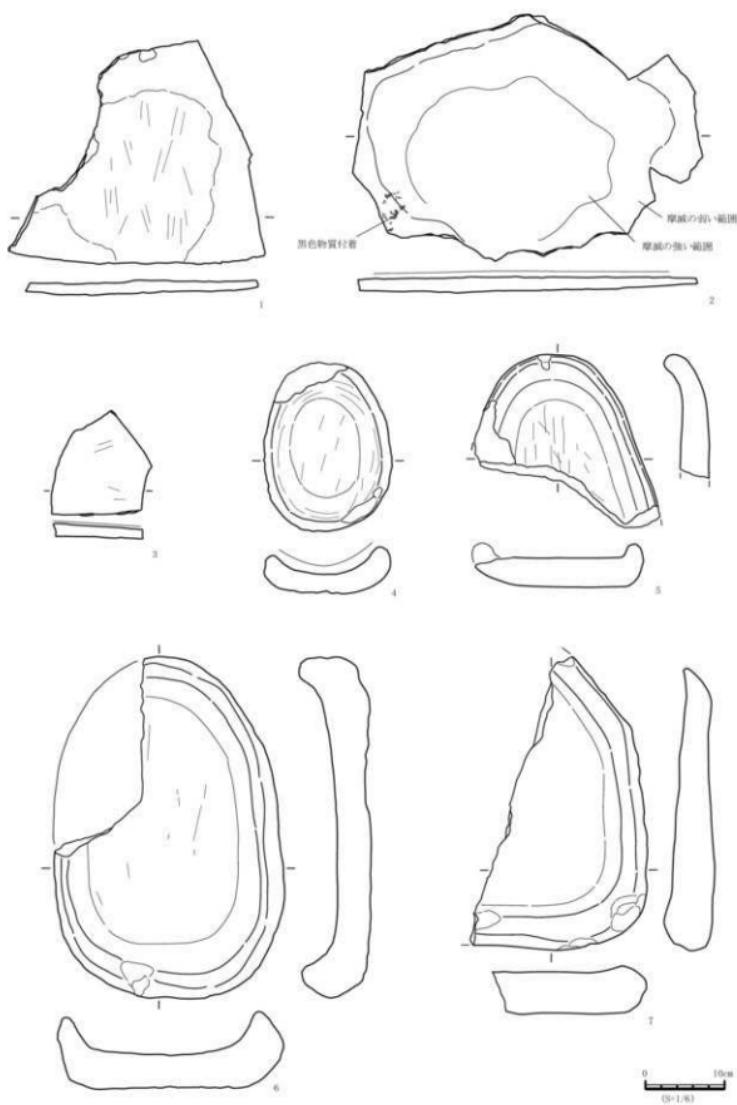
遺物図174 石器(56) 凹石-7・敲石



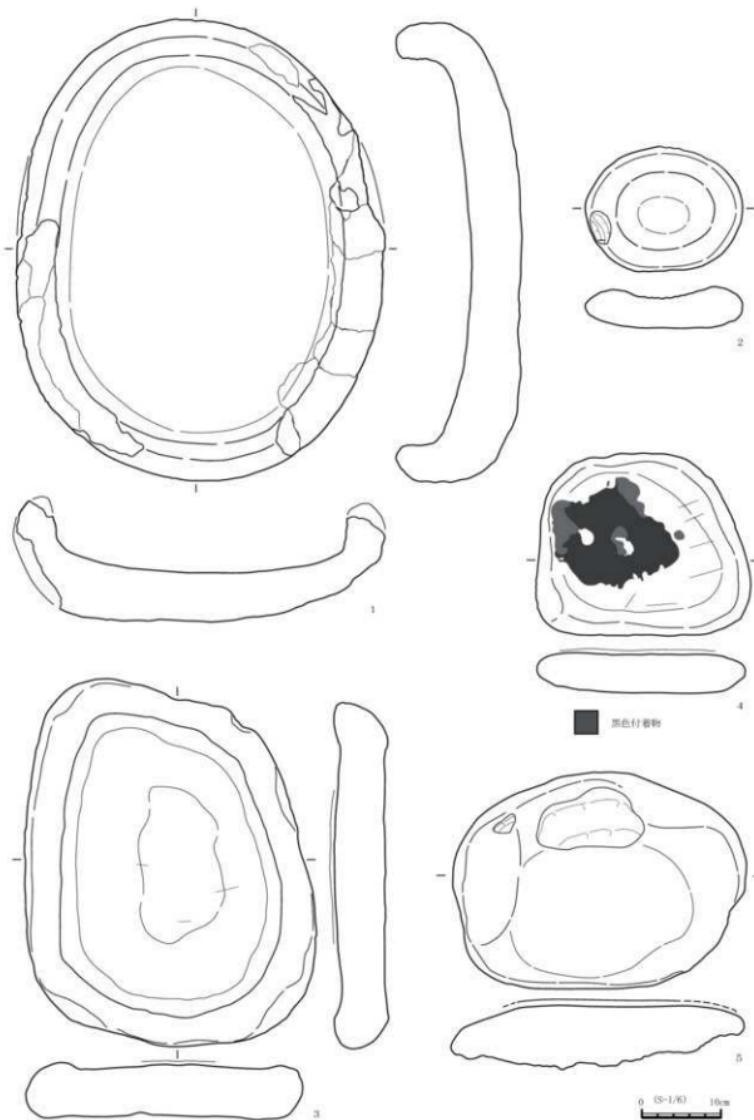
遺物図175 石器(57) 石錘・穢器・砥石-1



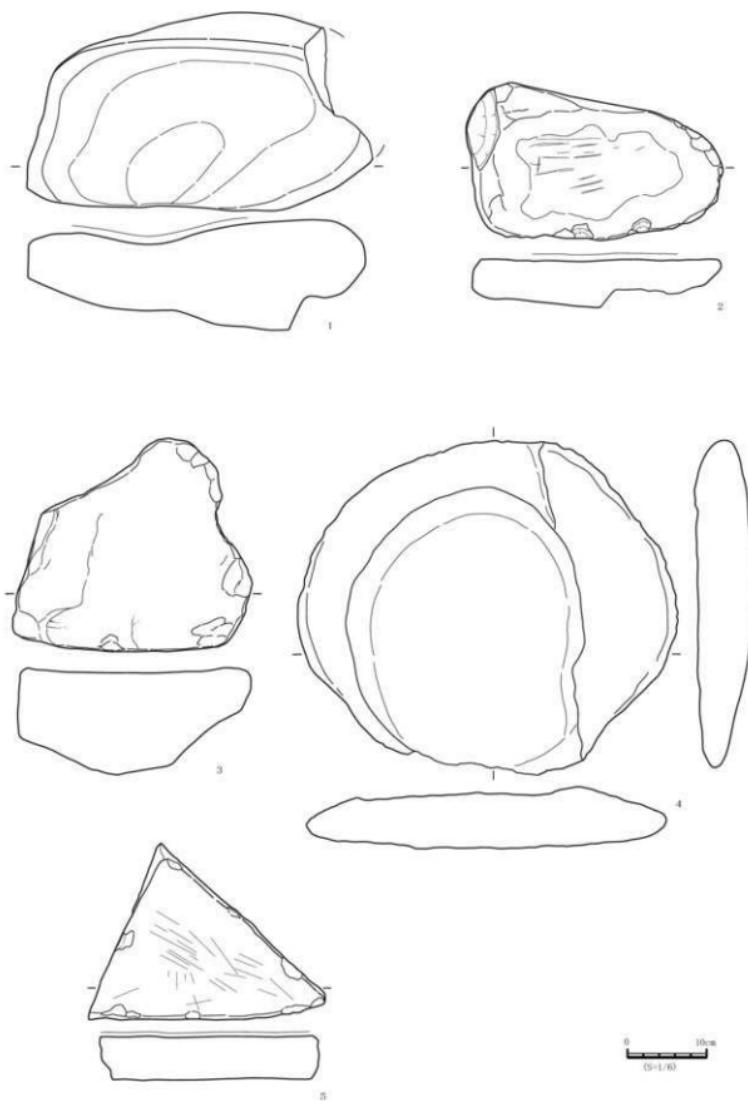
遺物図176 石器(58) 砥石-2・石皿-1



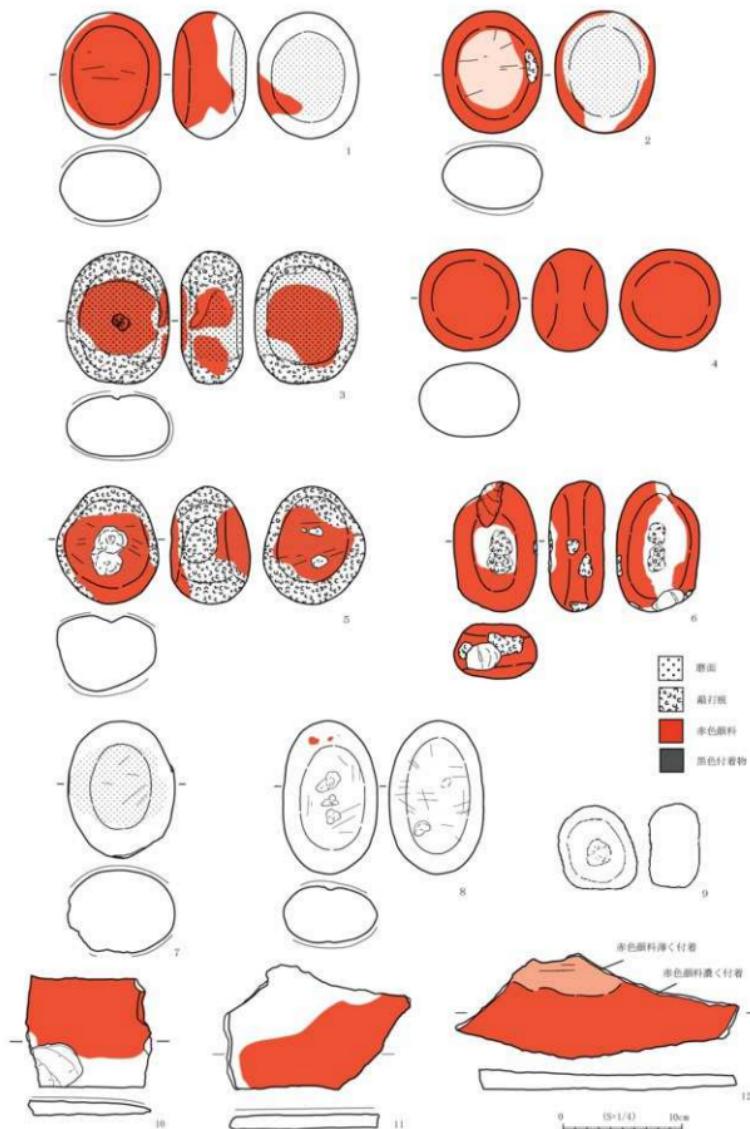
遺物図177 石器(59) 石皿-2



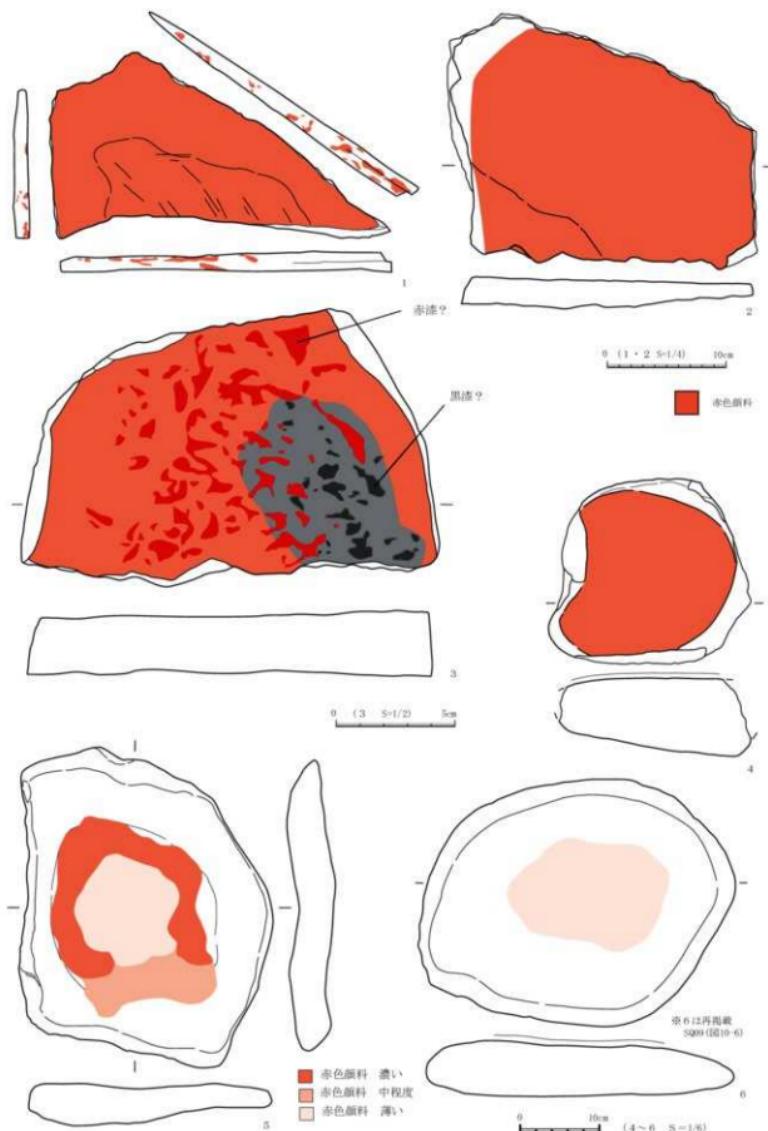
遺物図178 石器(60) 石皿-3



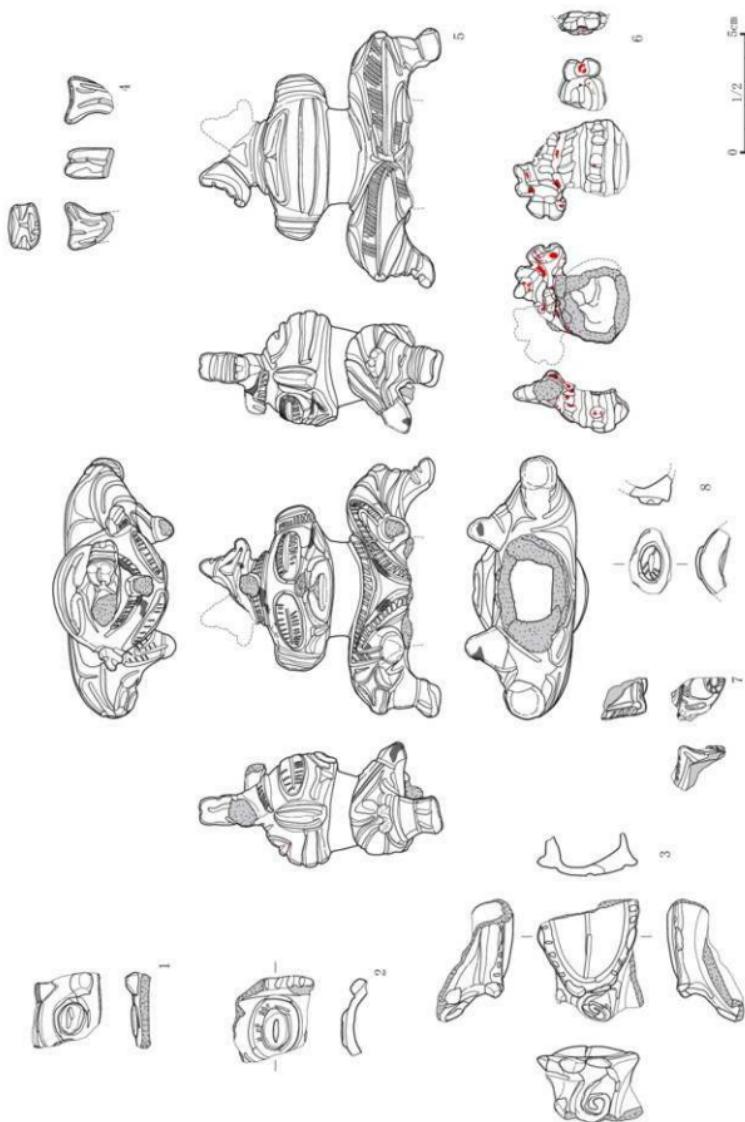
遺物図179 石器(61) 石皿-4



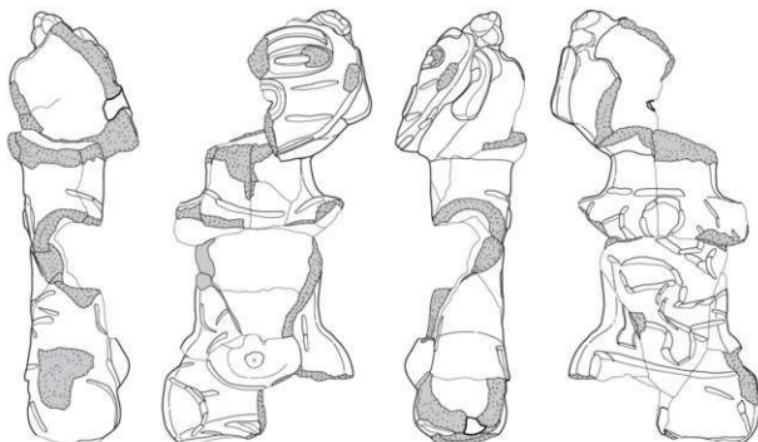
遺物図180 石器(62) 赤色顔料が付着している石器-1



遺物図181 石器(63) 赤色顔料が付着している石器-2



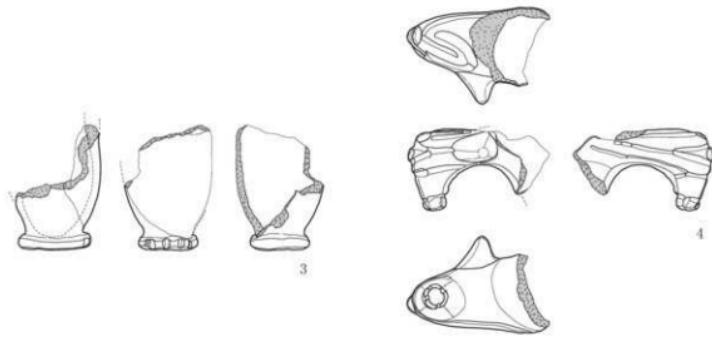
遺物図182 土製品(1) 土偶-1



1



2

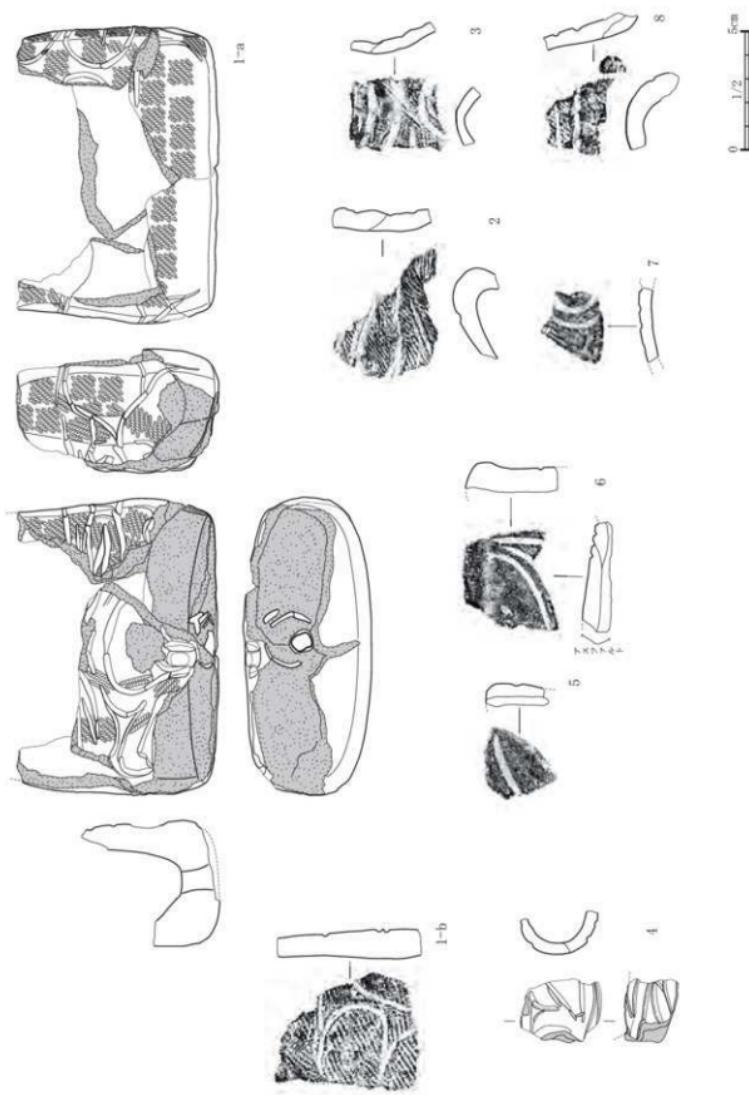


3

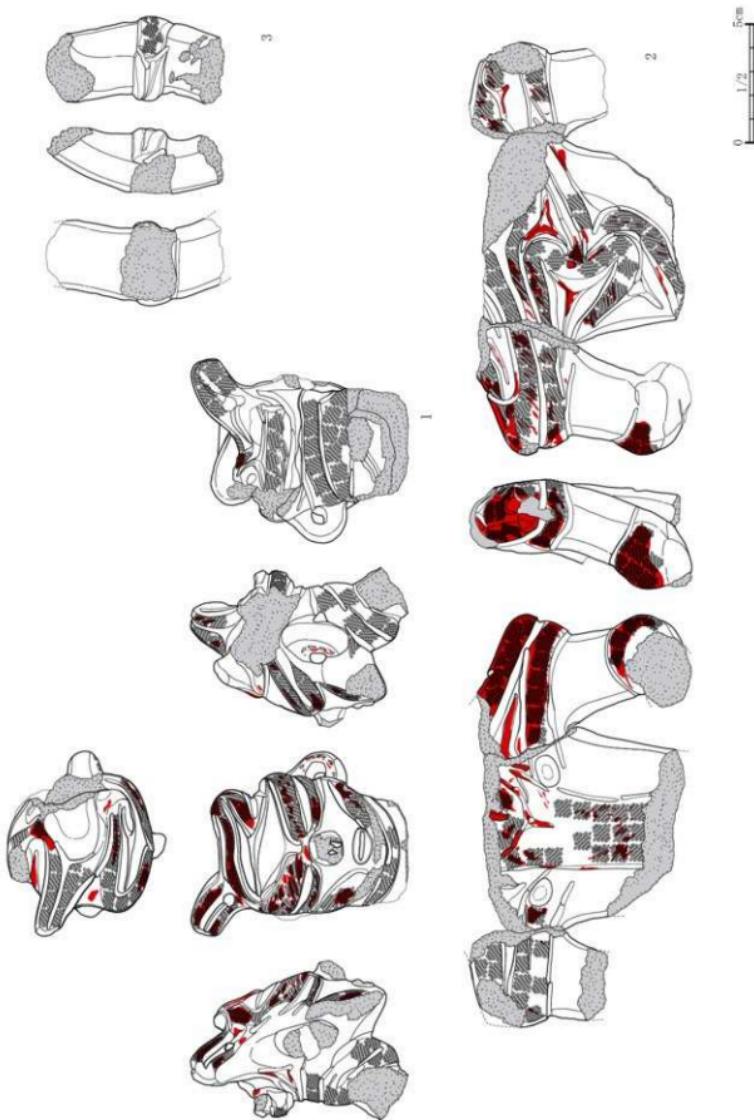


0 1/2 5cm

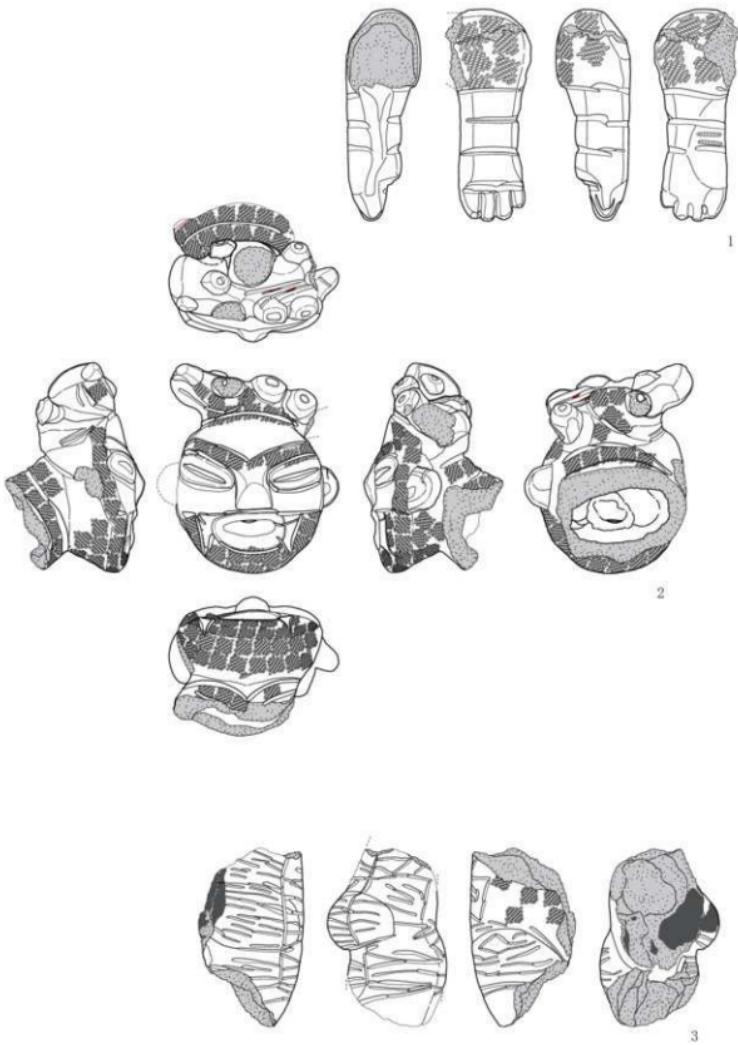
遺物図183 土製品(2) 土偶-2



遺物図184 土製品(3) 土偶-3

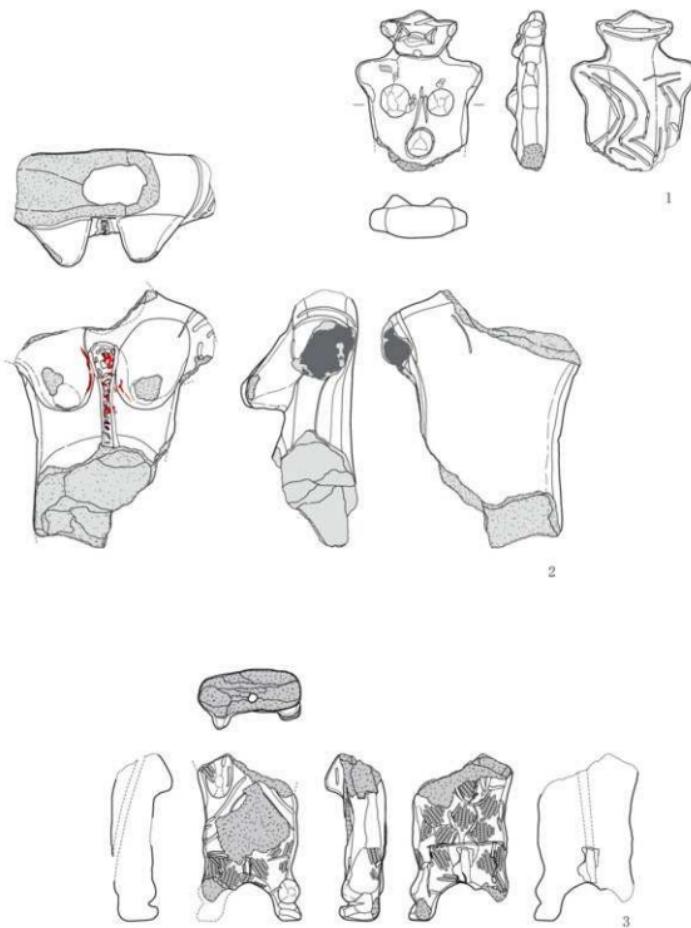


遺物図185 土製品(4) 土偶-4



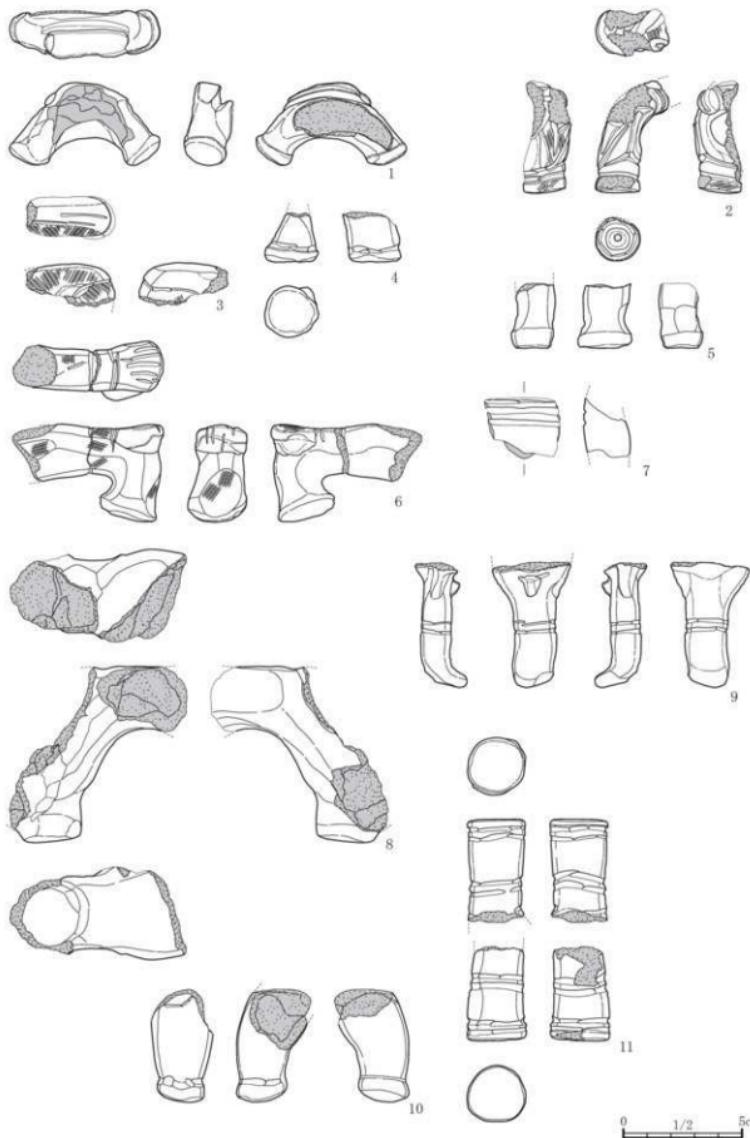
0 1/2 5cm

遺物図186 土製品(5) 土偶-5

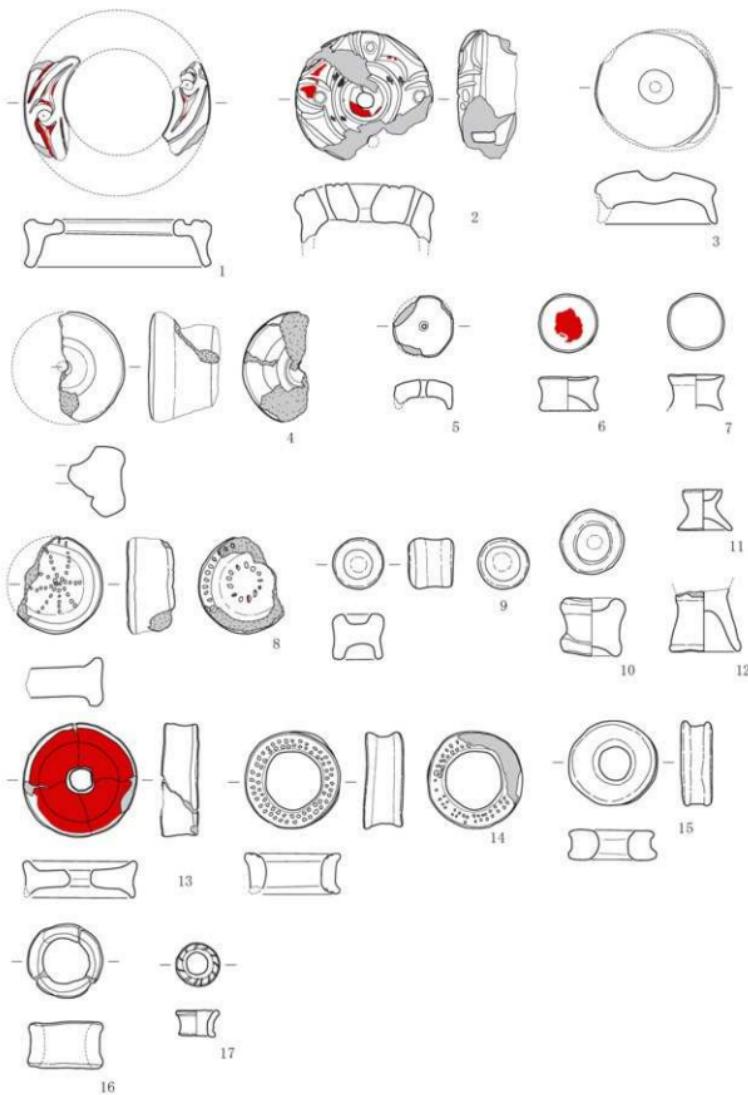


0 1/2 5cm

遺物図187 土製品(6) 土偶-6

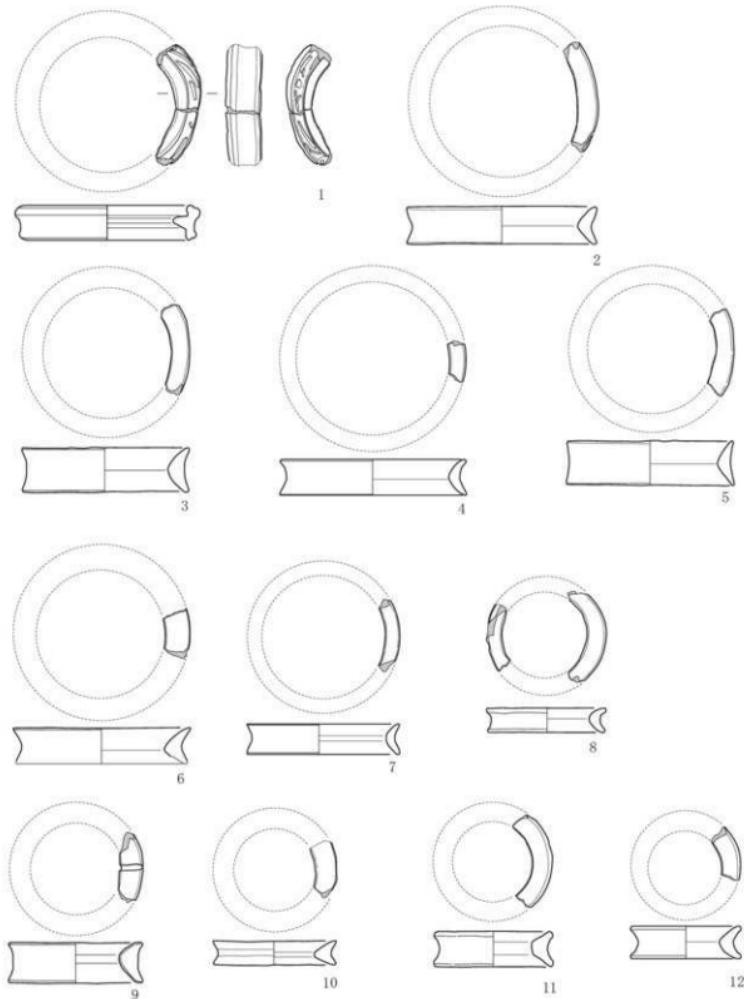


遺物図188 土製品(7) 土偶-7



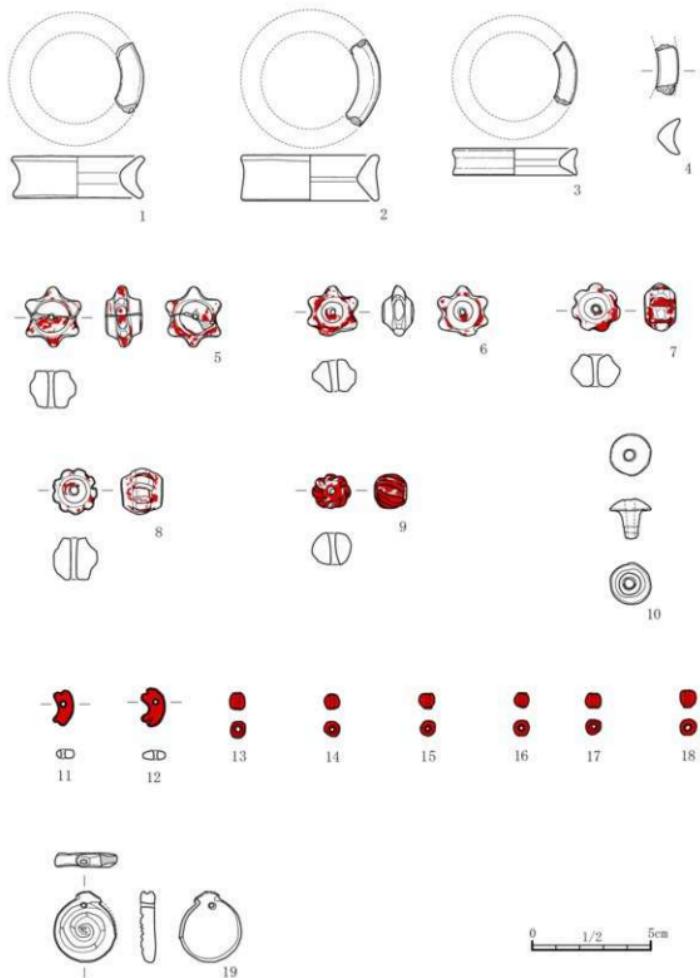
0 1/2 5cm

遺物図189 土製品(8) 耳飾-1

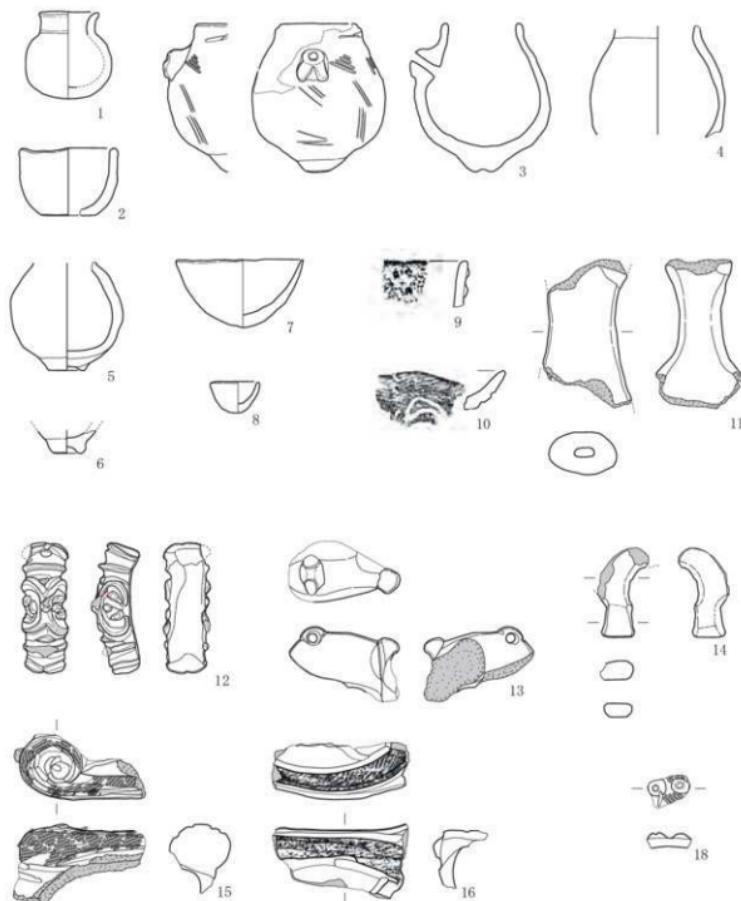


0 1/2 5cm

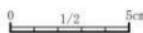
遺物図190 土製品(9) 耳飾-2



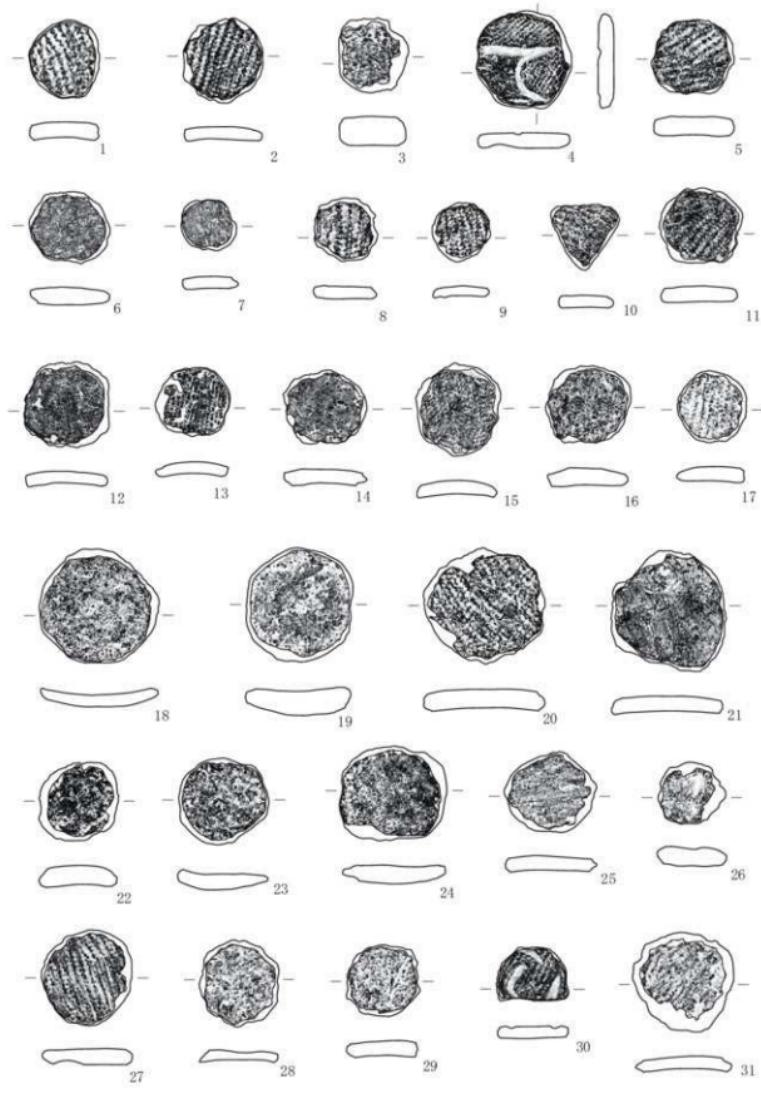
遺物図191 土製品(10) 耳飾-3・土玉・垂飾品



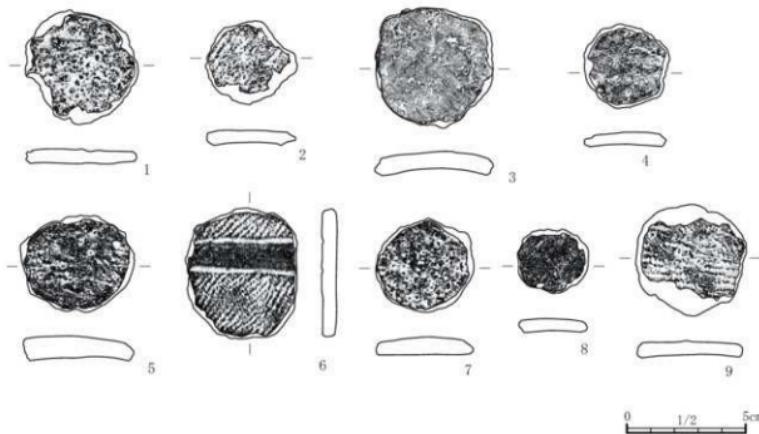
*17は欠番



遺物図192 土製品(11) ミニチュア土器・その他



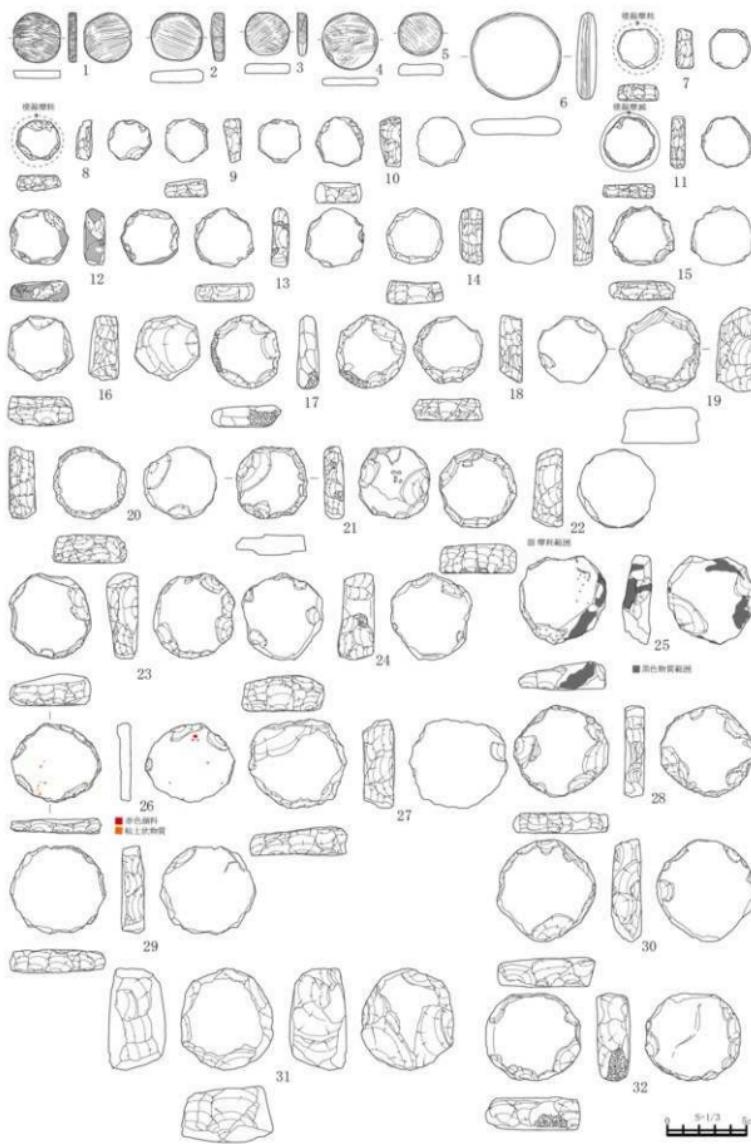
遺物図193 土製品(12) 土製円盤-1



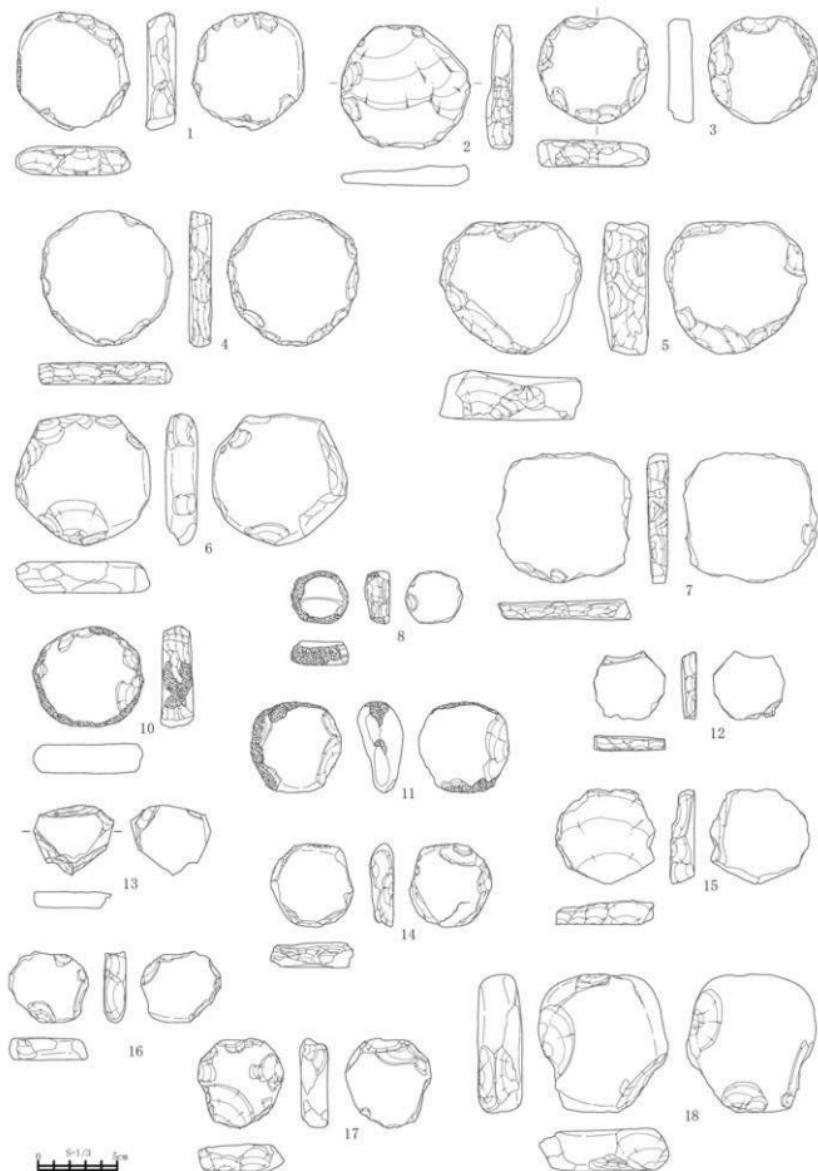
遺物図194 土製品(13) 土製円盤-2



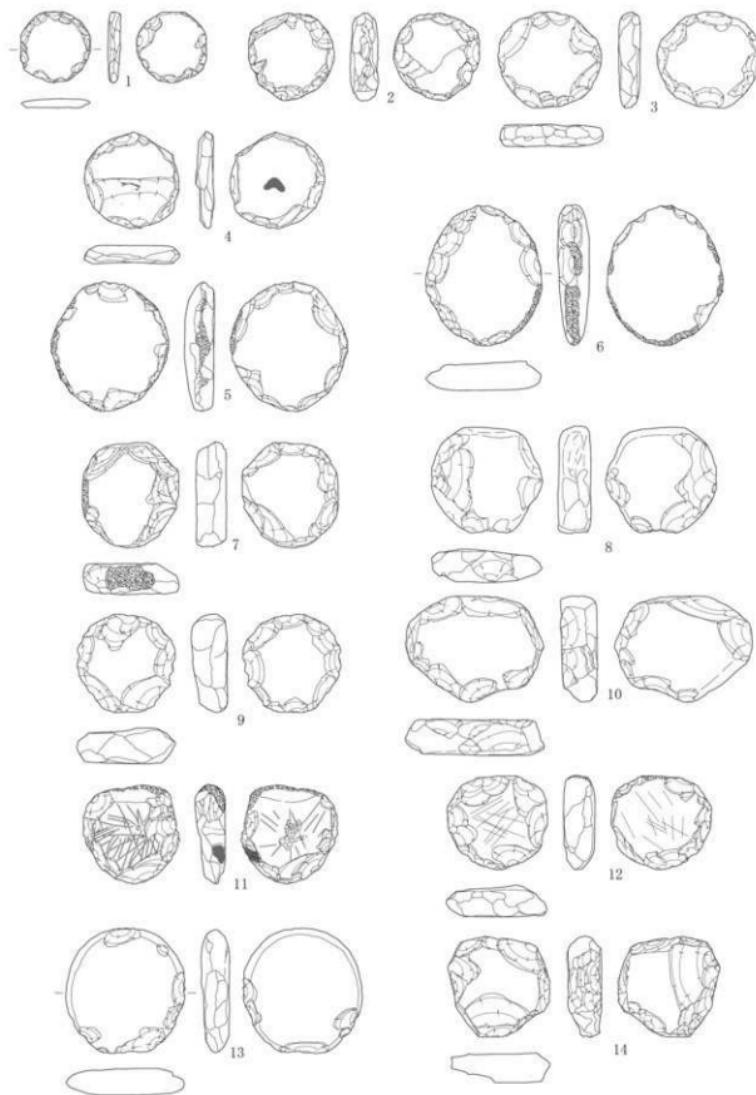
遺物図195 石製品(1) 岩版類・有孔石製品



遺物図196 石製品(2) 円盤状石製品-1



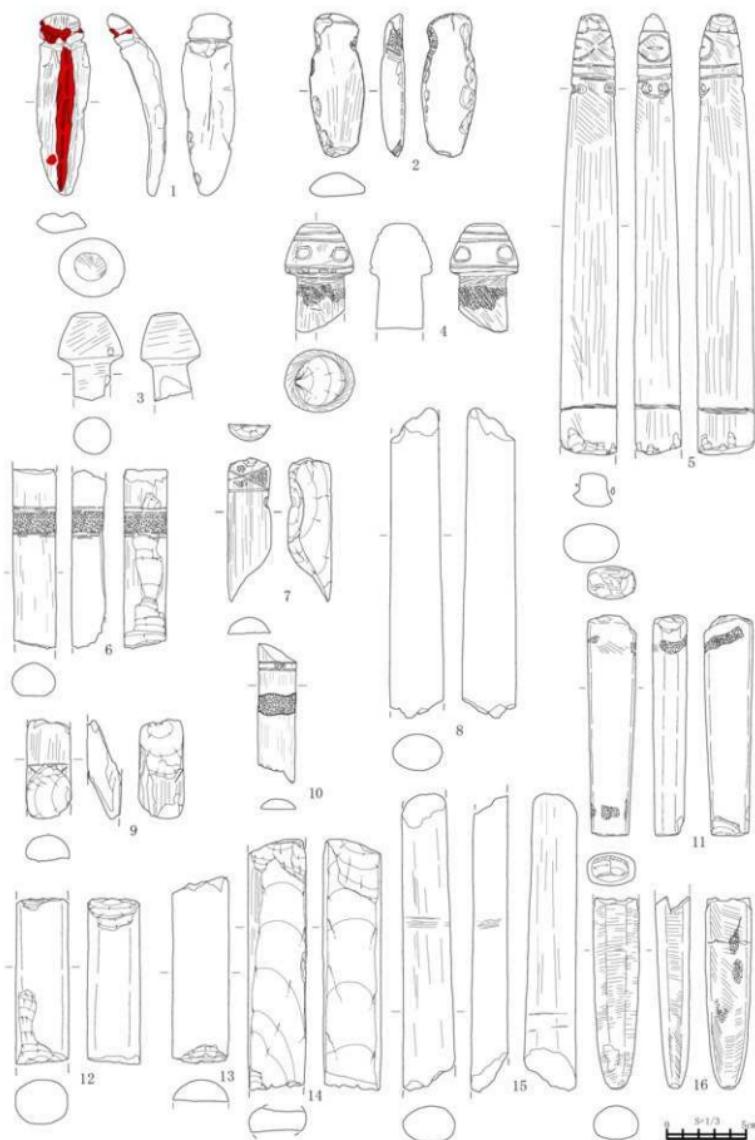
遺物図197 石製品(3) 円盤状石製品-2 (91枚欠番)



※アミツセは黒色物質

5-1/3 5mm

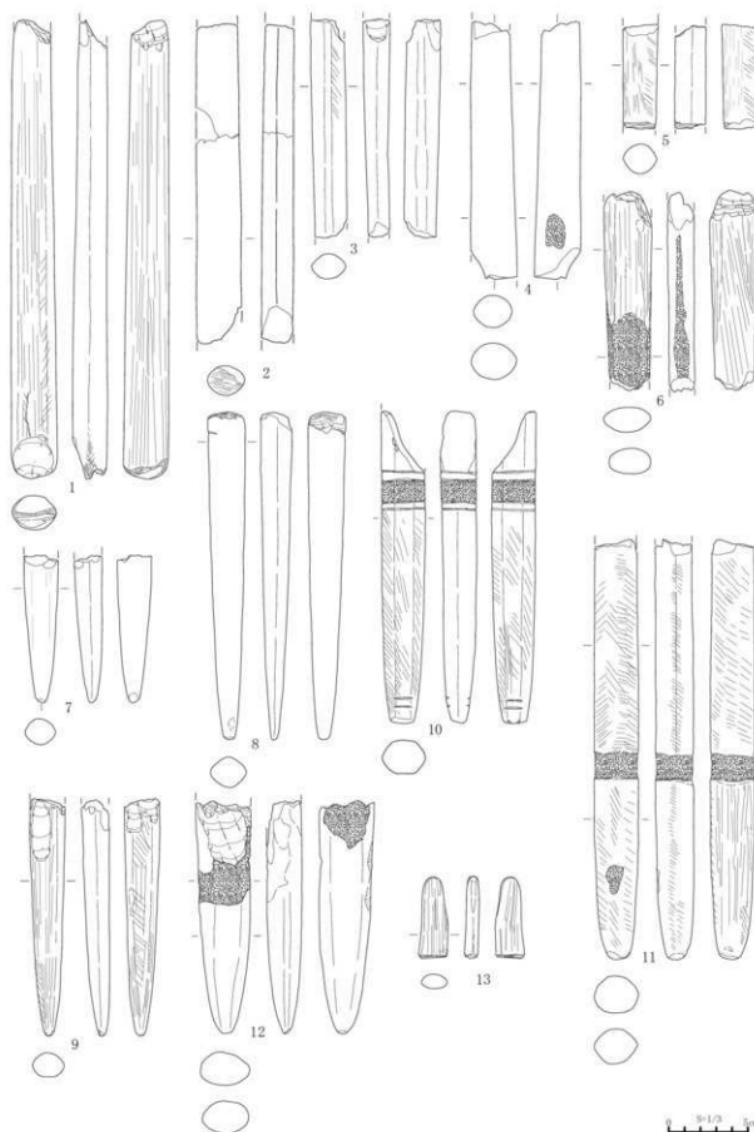
遺物図198 石製品(4) 円盤状石製品-3



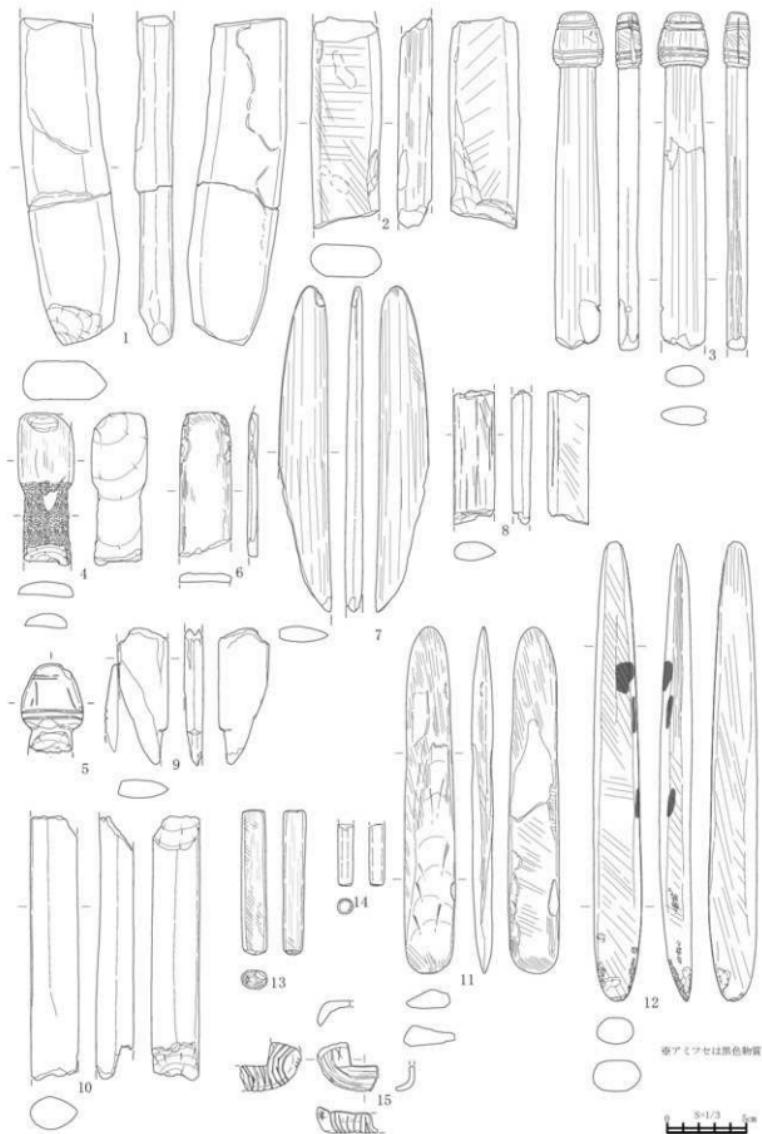
遺物図199 石製品(5) 石棒・石劍・石刀類-1



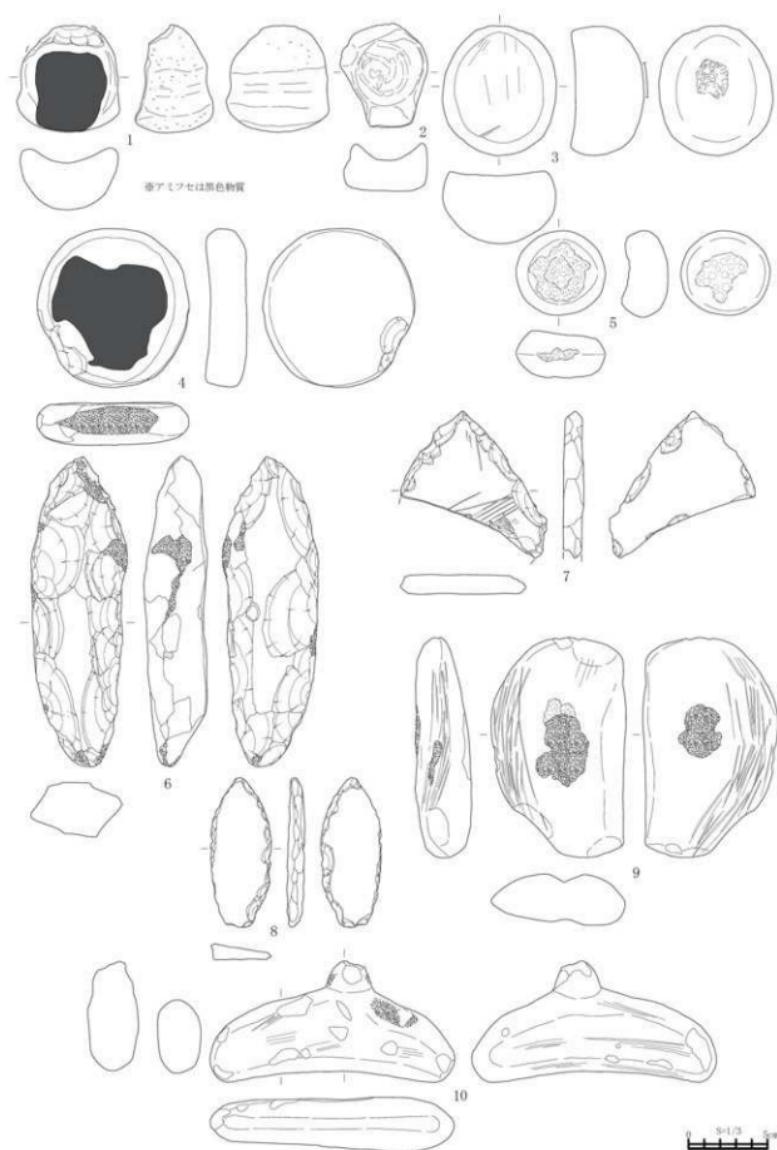
遺物図200 石製品(6) 石棒・石剣・石刀類-2



遺物図201 石製品(7) 石棒・石剣・石刀類-3



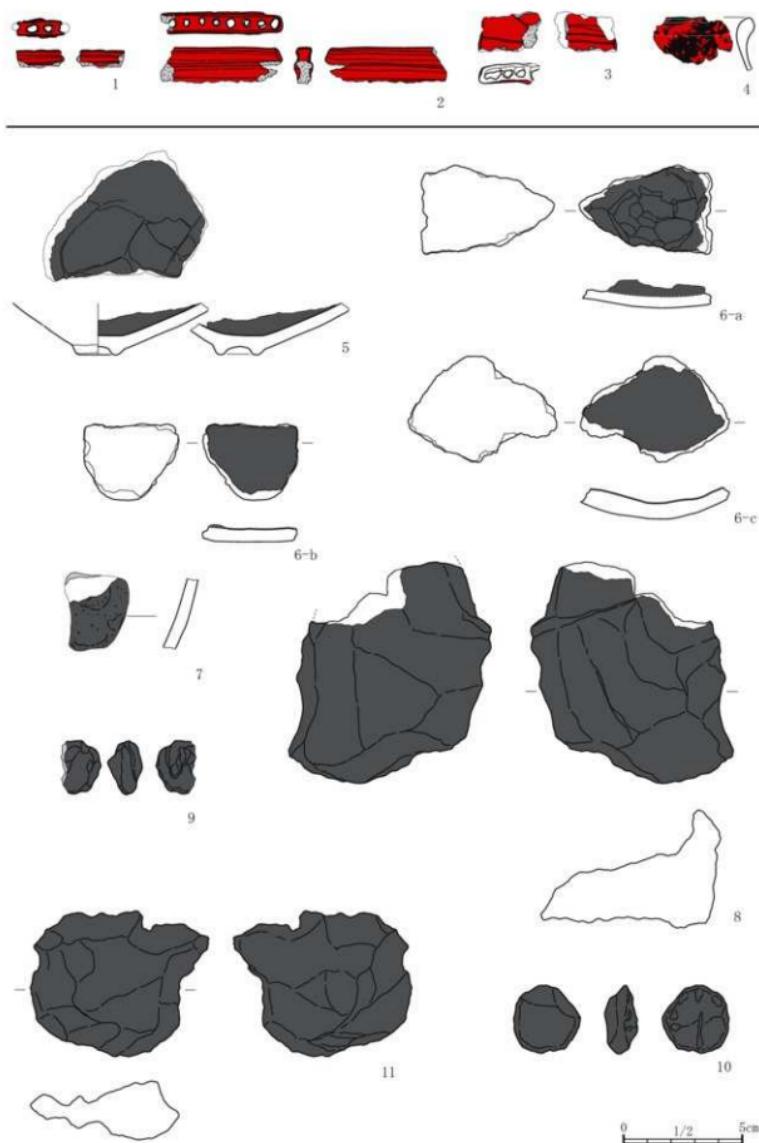
遺物図202 石製品(8) 石棒・石剣・石刀類-4・棒状石製品・石製模倣品-1



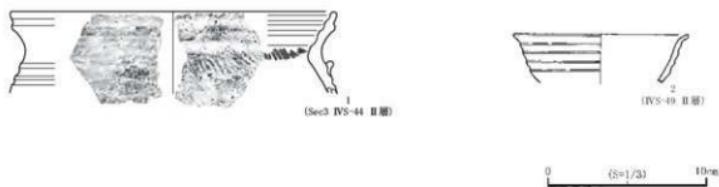
遺物図203 石製品(9) 石製模倣品-2



遺物図204 石製品(10) 擦痕の見られる石製品・自然縫利用石製品



遺物図205 漆製品・アスファルト関連遺物



遺物図206 弥生土器・土師器

報 告 書 抄 錄

| | | | | | | |
|----------|--|--------------|------------------------------|--|--|---|
| ふりがな | かわらいたい (I) いせき に | | | | | |
| 書名 | 川原平(I)遺跡 II | | | | | |
| 副書名 | 津軽ダム建設事業に伴う遺跡発掘調査報告 | | | | | |
| シリーズ名 | 青森県埋蔵文化財調査報告書 | | | | | |
| シリ-ズ番号 | 第564集 | | | | | |
| 編著者 | 岡本洋 笹森一朗 斎藤岳 木村高 岩山昇 高橋哲 茅野嘉雄 岩井美香子 佐々木雅裕 | | | | | |
| 編集機関 | 青森県埋蔵文化財調査センター | | | | | |
| 所在地 | 〒038-0012 青森県青森市大字新城字天田内152-15 TEL 017-788-5701 FAX 017-788-5702 | | | | | |
| 発行機関 | 青森県教育委員会 | | | | | |
| 発行年月日 | 西暦 2016年 3月 25日 | | | | | |
| 所収遺跡名 | 所 在 地 | コ ー ド | 世 界 地 球 地 (JG02000) | 調 査 期 間 | 調 査 面 積 | 調 査 原 因 |
| 川原平(I)遺跡 | 青森県中津軽郡西目屋村大字川原平字福岡地内 | 市町村 02343 | 遺跡番号 343009 | 北 緯 東 経 40° 31' 35" 140° 13' 31" | 20110511 / 20110628 20130507 20131114 | 4,250m ² (報告範囲) 記録保存調査 |
| 所収遺跡名 | 種 別 | 主な時代 | 主 な 遺 構 | 主 な 遺 物 | 特 記 事 項 | |
| 川原平(I)遺跡 | 集 落 | 調 文 | 建 物 跡 焼土遺構 柱穴(单複数)225基 | 6棟 石 器 土 製 品 石 製 品 | ・後期後業～晚期後業にかけての大規模な集落跡で、遺物が大量に出土。 ・石棺状配石はいわゆる石棺臺と同じ構造であるが、後期末葉頃に構築されたものである。 | |
| | | | 石棺状配石 (石室伴存) | 3基 アスラット 焼成粘土塊 | ・塙付土器後平(青森県史による後期7-4期)～晚期初期(後期1a期)の土器が主とまって出土している。 | |
| | | | 配石遺構 | 15基 鉢 (ワガシン・ジューク) | ・人面付土器が複数個体出土している。 | |
| | | | 上部埋設遺構 | 36基 赤色顔料原縫 | | |
| | 散 布 地 | 弥 生(?) | な し | 弥生土器(?) | ・田舎振式並行(?)の破片1点 | |
| | 散 布 地 | 平 安 | な し | 土師器 | ・环の破片1点 | |
| | 散 布 地 | 近世以降 | な し | 陶磁器・土器・錢貨 | | |
| 要 約 | 川原平(I)遺跡は西目屋村役場から南西約9kmに位置し、岩木川右岸の河成段丘上に立地する。本報告は川原平(I)遺跡に関する2冊目の報告書である。今回の報告範囲は、2011年度本調査範囲の一部である。また、両年度の本調査範囲には、青森県埋蔵文化財調査報告書第40集として刊行された2003年度本調査区画も含まれております。当年度確認され今まで木積石だった遺構も2013年に精査が終了し、今回の報告となっている。本報告の対象となる出土遺物は、段ボール箱にして土器、土製品5274箱、石器、石製品が104箱、漆製品が3箱の合計1313箱である。遺物のほとんどは調文時代後期後業～晚期後業に属する。本遺跡から出土された調文時代の築石は後期後業(青森県史による後期7-4期)～晚期後業(後期5期)にかけて継続して貢賀されており、津軽ダム建設用地内における該区域の特徴的な集落と考えられる。今回の報告範囲は遺物出土量に対して建物の検出数が少なくなく、居住域に隣接した「捨て場」であると考えられ、居住域の全体は今回報告範囲の北側に広がる。捨て場に重なるように焼土遺構や配石遺構、土器埋設遺構が検出されている。土器埋設遺構の検出数は、これまでに調査された青森県内の晚期遺跡では最多である。また、いわゆる石棺臺と類似した遺構が3基検出される。これらの構築時期が中期末葉頃と確定したのは特筆される成果である。石棺臺は青森県内で多數検出されているが、構築時期は中期末葉～後期前葉であり本遺跡とは時期が異なる。また、該域の石棺臺は改修を前提とした一次的施設と考えられているのに對し、本遺跡の石棺臺類遺構は内部が埋め戻されている点で異なり。人骨も出土しないため墓と断定することができず。石棺状配石として報告した。秋田県大船太郎石頭遺跡では初期の石棺状配石が発見されており、本遺跡の石棺状配石は秋田県方面との連携も検討する必要がある。大量に出土した後期後業～晚期後業の遺物のなかでも、後期7-4期～晚期1a期の土器はこれまで青森県内でまとめて出土することが稀であったため、本遺跡出土資料は今後土器編年の一基準としての役割を果たすものと考えられる。該期の土器付着物化物25點については放射性炭素年代測定を実施しており、晚期開始年代を30000BP頃とする見通しが得られた。人面付土器は複数出土しております。その中には特に作られた紋口土器も含まれます。なお、川原平(I)遺跡の発掘調査は2015年8月に完了し、今後数冊の報告書が刊行される予定である。また、放射性炭素年代測定を含め、今回報告範囲に係る自然科學分析の詳細な結果は本書には収録しておらず、今後刊行される報告書にまとめて掲載する予定である。 | | | | | |

青森県埋蔵文化財調査報告書 第564集

川原平(1)遺跡 II

~津軽ダム建設事業に伴う道路発掘調査報告~
(第2分冊)

発行年月日 2016年3月25日
発 行 青森県教育委員会
編 集 青森県埋蔵文化財調査センター
〒038-0042 青森県青森市大字新城字天田内152番15
TEL (017)788-5701 FAX (017)788-5702
印 刷 ワタナベサービス株式会社
〒030-0803 青森県青森市安方二丁目17-3
TEL (017)777-1388 FAX (017)735-5982
